

福井県医療生活協同組合

議案書

# 第45回 通常総代会

健康をつくる 平和をつくる

いのち輝く社会をつくる



日時 2022年6月18日(土)

14時00分開会

16時00分閉会

会場 福井県自治会館 多目的ホール

## 第45回通常総代会次第

14:00	開会あいさつ 議長選出 書記任命 理事長あいさつ 資格審査報告		
14:15	第1号議案提案 監査報告 第2号議案提案 第3号議案提案 第4号議案提案 第5号議案提案 質疑 討議	15:15	第1回理事会
15:00	議案採択	15:30	理事会報告
			閉会あいさつ

## 第45回通常総代会議案書目次

第1号議案	2021年度活動のまとめと事業報告及び決算承認の件	
	活動のまとめ	p 2～6
	事業報告	p 7～14
	決算報告	p 15～23
	損失処理案	p 24
	監査報告	p 25～26
第2号議案	2022年度活動方針と事業計画及び予算決定の件	
	活動方針	p 27～31
	予算	p 32～33
	事業計画	p 34
第3号議案	役員補充選任の件	p 35
第4号議案	役員報酬決定の件	p 35
第5号議案	議案決議効力発生の件	p 35

## 健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる

### 第1章 私たちをとりまく情勢

新型コロナウイルス感染症は2020年1月に国内で発生してから、多くの人々の生活や社会経済活動に影響を与えました。特に世帯収入が低い方の生活への影響が深刻さを増しております。地域には更に格差・貧困、不平等が広がり、生活を支える社会保障の脆弱さが明確になりました。

感染が拡大した第4波、第5波では医療が崩壊し、国民皆保険を謳うこの国で、いのちを落とす人が多く発生するなど、これまで経験したことのない事態が引き起こされました。第6波でも、オミクロン株への変異、感染が急拡大する中、多くの方が自宅療養を強いられ、症状が悪化してから救急搬送された患者も生まれました。

私たちは「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指していく中で、引き続き地域の困難に寄り添い生活を支えるために引き続き食料無料支援・助けっ活動を進めます。また誰もが安心して医療や介護が受けられるよう、人びとのいのちを守り暮らしを支えるために「無料低額診療事業」の活用や医療崩壊を二度と繰り返さないように社会保障改善、医療提供体制の改善を進めていきます。



2月に起きたロシアによるウクライナ侵略は、多くの市民が犠牲となり、子どもたちからお年寄りまで全ての人びとが命を奪われる危機にさらされ世界中に大きな衝撃となりました。このロシア軍の無法な軍事行動に対して断固抗議し、即時、侵略を中止することを引き続き求めていきます。プーチン大統領は、「ロシアは最強の核保有国の一つ」であり、「ロシアへの直接攻撃は、敗北と壊滅的な結果をもたらすことに間違いない」と発言しました。これは核兵器使用による国際社会への威嚇であり核兵器禁止条約にも反します。

私たちは、核兵器のない平和な世界の実現を求める人々と連帯し、人の命を奪い環境を破壊するあらゆる戦争、危険な原発運営に反対します。また、いのちと健康、暮らしを踏みにじるロシアの軍事侵攻と核兵器による威嚇に断固抗議し、この暴挙を一刻も早くやめさせるために国際社会に向けて声を発していきます。改めて政府が、核兵器禁止条約の批准に背を向け、憲法9条を改憲し戦争に加担するような国をめざすことに反対します。平和と人権、すべての個人が尊厳を持ち生きられる社会を実現する政策転換に向けてこれからも私たちは訴えていきます。



## 1. 地域まるごと健康づくり

### ～医療生協の役割が輝くとき、コロナ禍の中での健康づくりを進める～

#### ■健康チェック・健康教室の取り組み……

今年度も「健康チェック」の開催は自粛する状況が続きましたが、コロナ禍での健康づくりを進めるために感染対策を徹底しながら、規模を縮小して2年ぶりに「健康チェック」が再開できております。第6波の感染拡大もあり開催は4回、参加者38人に留まりましたが一步前進した結果となりました。

#### ■フレイル予防の取り組み……

コロナ禍で閉じこもりがちな生活の対策としてフレイル予防の健康教室が取り組まれています。オーラルフレイル予防としてお口の機能を高める「ピロピロ」(吹き戻し)を推奨し、特に丹南ブロックでは普及が進み、越前地区社協とはフレイル予防を通じ連携が強まりました。また機関誌「けんこう」では、新型コロナ感染の現状と対策、ワクチンやフレイル・オーラルフレイル予防など、タイムリーな健康情報を発信し「ためになった」等の意見が多く寄せられ、地域の健康力向上に繋がっています。

#### ■健康チャレンジ(7回目)の取り組み……

今年も福井県の後援のもと実施し、キッズチャレンジと合わせて468名(前年度598名)の参加、健康習慣のきっかけづくりとなる健康づくりが進んでいます。

#### ■健康を中心とした班会への取り組み……

コロナ感染の状況に応じ感染対策を行い、各地で、山登りや街角散策などの健康ウォークやグラウンド・ゴルフ、健康体操などが開催されました。福井市病院ブロックでは「フレイル教室」「健康体操」坂井ブロックでは「足羽山に行こう」「北潟湖周遊ハイク」、嶺南ブロックでは「お花見」、「二胡のコンサート」、「脳いきいき班会」、丹南ブロックでは「健康ウォーク」新府中支部では「歩こう会」が計4回開催され継続した取り組みになっています。また各地のグラウンド・ゴルフ班会では、規模を縮小し感染対策を行いそれぞれの地域ごとでの大会を開催し、各地で健康づくりを継続するための工夫がされ、コロナ禍でも出来ることをやろうと前向きな取り組みが行われました。

#### ■自治体と連携した健康づくり……

福井市ブロックや丹南ブロックでは、地域の社会福祉協議会などに医療生協の取り組みを積極的に知らせ、地域の集いの中で健康チェックの依頼があり連携しております。

## 2. まちづくり、社会づくり

### いろんな困ったに寄り添えるまちづくりを地域と協力して進める

#### ■たすけあい活動の取り組み……

コロナ禍の中でも地域での「いろんな困った」への対応が広がっています。福井市・病院ブロック「たすけっと『だん・だん』」、嶺南ブロック「手の輪会」「ゆうあい送迎」、丹南ブロック「多助っ人クラブ」、坂井ブロック「助けっとの会」の組合員有償ボランティアで身近な地域の「困った」に寄り添う活動が進められました。特に高齢者の身近な生活の支えとなる取り組みが多く、認知症の方のお話相手やゴミ出し、建具直しやガラス拭きなどの対応が広がり、組合員加入にも繋がっています。

#### ■自治体や他団体と連携した取り組み……

福井市・病院ブロック、嶺南ブロックでは食料等無料支援の取り組みが継続されています。福井市・病院ブロックでは、この間多くの組合員の協力や地域の方、他団体や自治体などからお米や野菜、パン等のたくさんのお品が寄せられています。今年は4回開催され延べ329名の参加があり、うち1回は新たな取り組みとしてシングルマザーを主対象とし、地域の困難に寄り添う取り組みがさらに広がっています。また坂井

ブロックの「やすらぎ清間」では、市の委託をうけ地域ぐるみの介護予防活動(開設以来 1095 回、延べ 13873 人)が継続され、地域の方々のよりどころとなっております。嶺南ブロックでは家族介護者負担軽減事業「介護やすらぎカフェ・訪問」として自治体と連携した取り組みが進んでおります。

#### ■まちづくり・・・

今期はまちづくり委員会と教育委員会主催で、「子どもの声を聴くこと」をテーマに地域参加型の講演会開催が新たに進みました。子どもの権利と地域の子どもの置かれている現状や悩み相談の内容を知り、子どもの居場所づくりや子どもへの新たな視点の学びに繋がっています。また今年度も、福井市では元教員組合員を中心に「無料塾」が継続的に取り組まれ、地域の子どもに寄り添った取り組みとなっています。嶺南ブロックでは、感染拡大もあり子ども食堂「おひさま」では食堂開催は困難となりましたが、弁当配布や「つるが子ども食堂ネットワーク」としてフードドライブ(食品募集)とフードパントリー(食料無料提供)が取り組まれました。

#### ■社会づくり・・・

平和を守る取り組みとして、いのちを脅かす武力行使、戦争は絶対に許されません。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議し、ロシア軍の撤退を強く求める宣伝活動やウクライナ募金を進めました。引き続き悲惨な現状が続くウクライナへの募金支援とロシアへの抗議宣伝を進めます。また貧困格差への対応として引き続き食料無料支援での相談活動の実施、無料低額診療事業の拡充を広げています。核兵器廃絶、原発のない社会をめざし、原発ゼロ行進、宣伝活動、署名活動などに取り組んできました。

### 3. 後継者づくりと組織拡大

#### 医療生協を学び、地域に発信、そして組織拡大へ

#### ■支部活動、「班」づくり・・・

班づくりは医療生協の重要な取り組みです。コロナ自粛が続く中、感染状況に応じて可能な限り班会の継続的開催を進めてきました。今期は新たに4班「水彩画班」「ハッピーカフェ班」「パッチワーク班」「着物リメイク班」が誕生し登録班は124班になりました。

#### ■組織拡大の取り組み・・・

今期の医療生協への加入は217人(前年度261人)と前年比増とはなりませんでしたが。コロナ禍の影響にて各事業所での窓口加入が進まず苦戦しています。しかし各ブロック支部からの組合員加入者数は64人(前年度61人)と前年度よりわずかながら前進しています。また「増資」の取り組みについては、医療生協の活動から新たな増資者・積み立て増資者増につながりつつあります。嶺南ブロックでは、事業所にて栗の木を描いたポスターに栗のシールを貼り付けるなど、増資の見える化を図り、新たな増資に繋がっています。結果全体で2823万円(前年度2496万円)の出資があり、前年度を327万円上回る増資となりました。

#### ■仲間づくりの取り組み・・・

各地で仲間づくりの取り組みが進んでいます。福井市・病院ブロックでは、フレイル予防体操の健康教室に地域住民が7名参加し新規加入の成果が見られています。坂井ブロックでは趣味や特技を活かした継続した班会にて仲間づくりが進んでいます。嶺南ブロックでは医療生協の歴史を説明しながら医療生協を学んでの仲間づくりへの取り組みが進められています。丹南ブロックでは鯖江支部再建を目指し地域の組合員さんとの懇談やけんこう配布者づくりなどの取り組みが進みました。

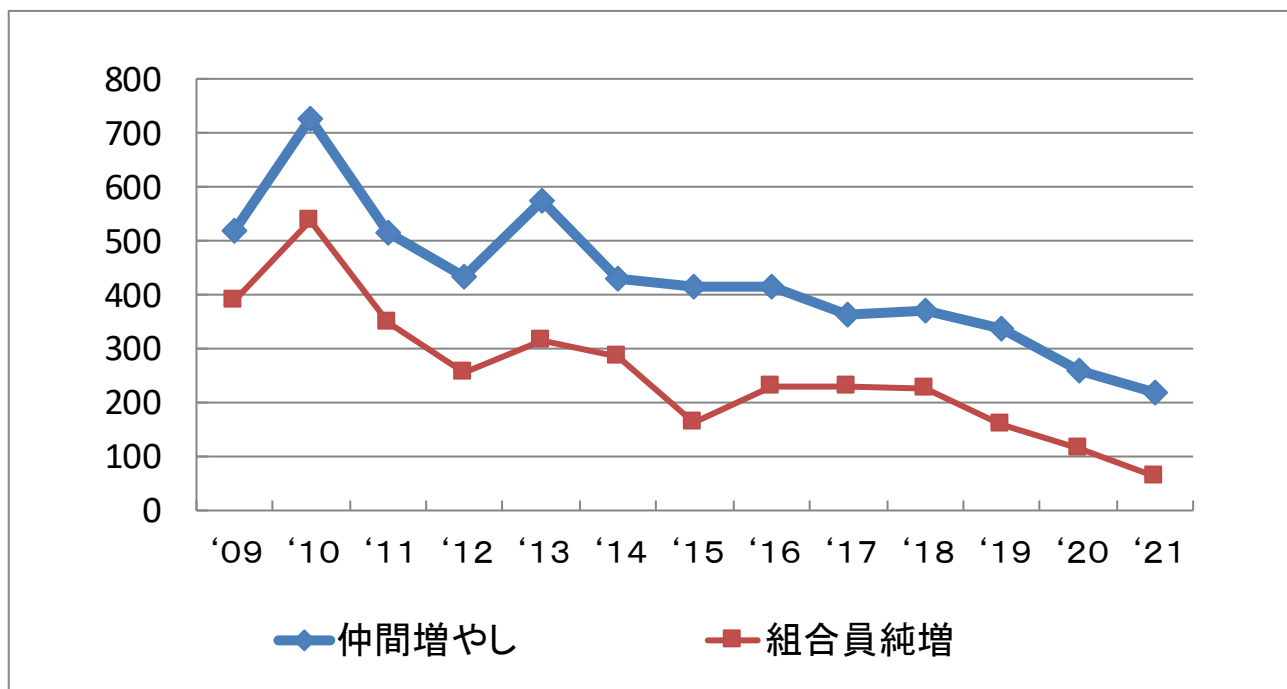
#### 【医療生協の全国4課題の目標に対する到達】

- |                 |                                     |
|-----------------|-------------------------------------|
| ①仲間増やし「組合員拡大」   | 目標 350人 到達 217人(前年 261人)            |
| ②班づくりと組織率の向上    | 活動総数 124班(前年 122班) 開催 580回(前年 531回) |
| ③リーダー養成「担い手づくり」 | けんこう配布者 925コース(前年 925コース) 10148部発行  |
| ④出資・増資「自己資本の充実」 | 目標 5000万円 到達 2823万円(前年度 2496万円)     |

組合員ふやし・純増

(人)

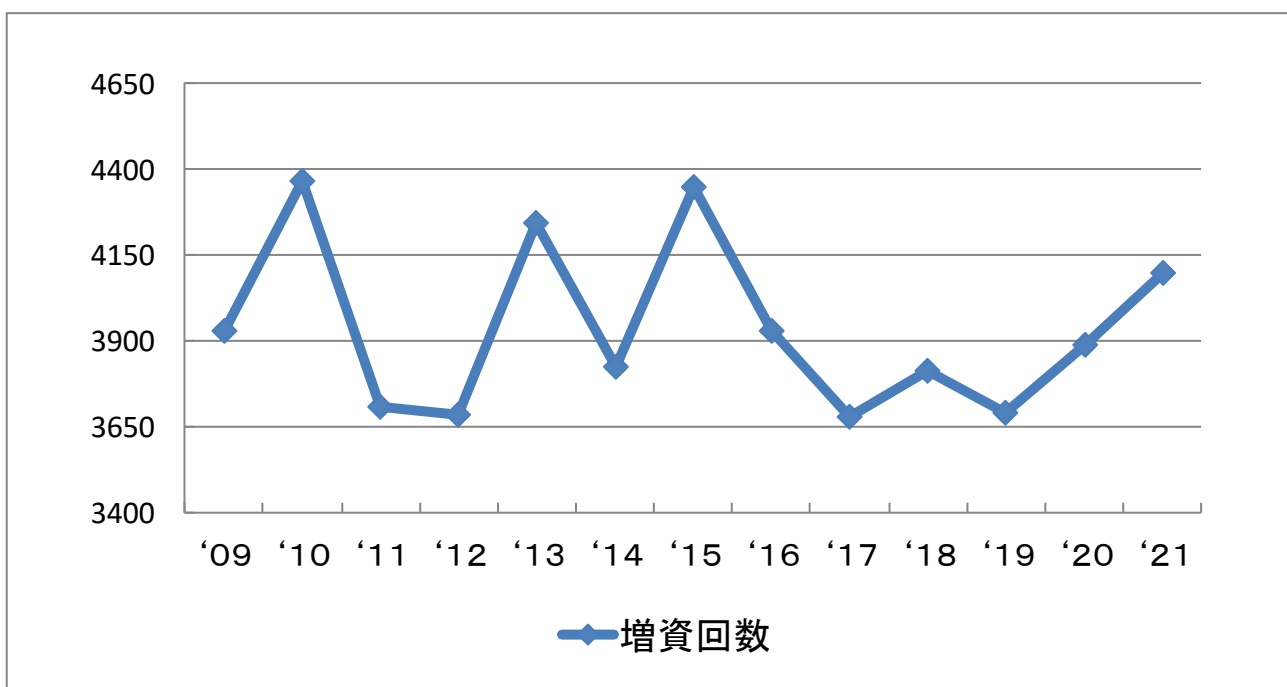
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21
仲間増やし	518	726	517	434	576	430	414	417	365	372	337	261	217
組合員純増	390	537	347	255	314	285	164	228	228	227	159	116	62



増資回数

(回)

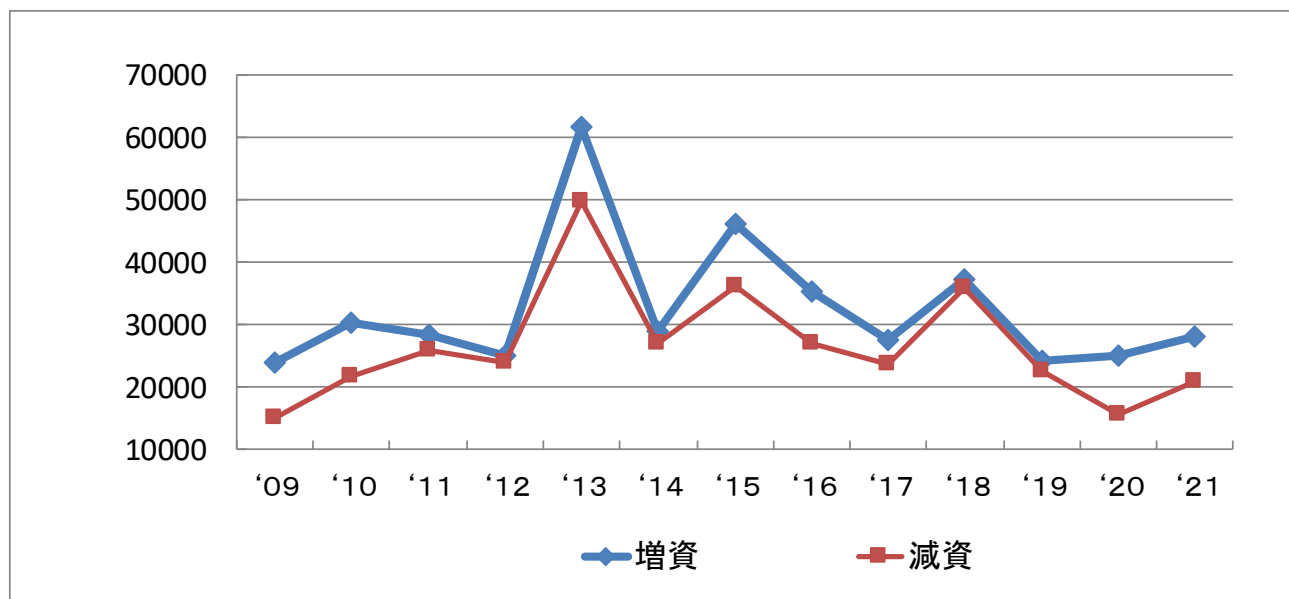
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21
増資回数	3932	4368	3707	3686	4242	3826	4349	3927	3679	3813	3693	3887	4101



増資・減資

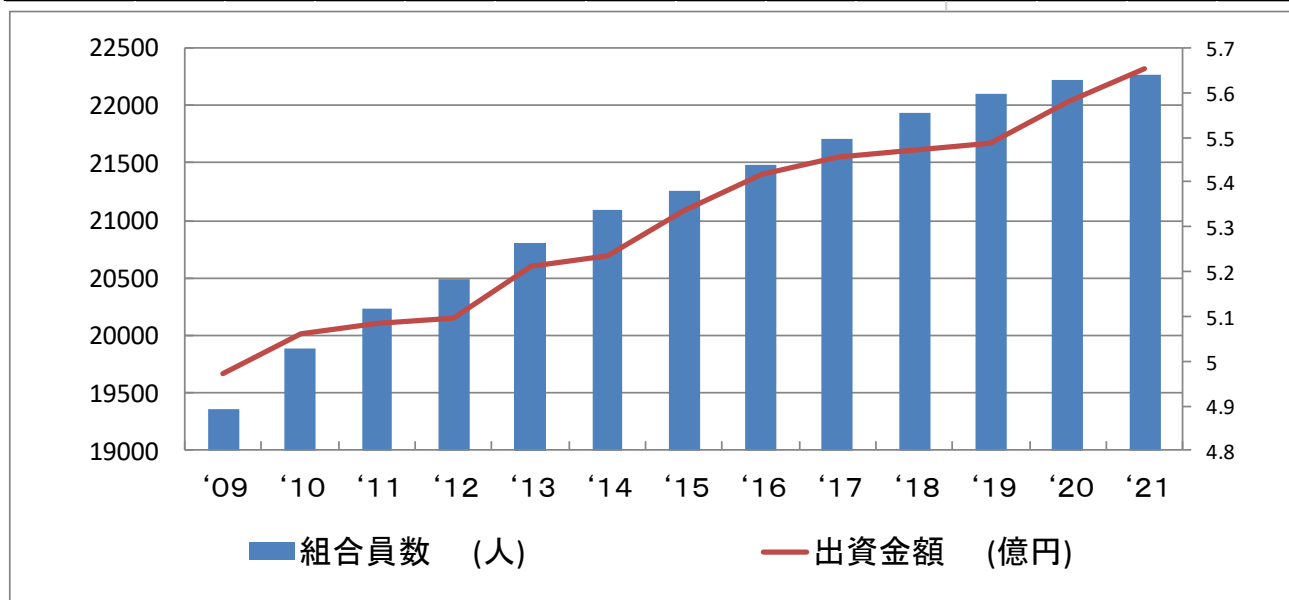
(口数:1口1000円)

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21
増資	23879	30339	28325	25118	61669	29100	46162	35258	27628	37167	24214	24962	28237
減資	15054	21651	25894	23993	49792	26953	36086	27041	23692	35876	22711	15647	20865



組合員・出資金

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21
組合員数	19354	19891	20238	20493	20807	21092	21256	21484	21712	21939	22098	22214	22266
出資金額	4.972	5.059	5.083	5.095	5.213	5.235	5.336	5.418	5.457	5.47	5.485	5.578	5.652



## 4. 医療・介護事業

**光陽生協病院** 感染予防を徹底しながら発熱患者の受け入れにも柔軟に対応してきました。コロナ禍の中でも地域包括ケア病棟として、引き続き地域との連携強化として近隣開業医との連携が進んでいます。今後も地域からの医療評価を高め、良質の医療を継続的に提供することを進めていきます。

**光陽生協クリニック** 感染対策の水準を最大限に上げ全職員が心ひとつにして、感染の危険と隣り合わせで奮闘してきました。特に発熱外来では福井県約1%のPCR検査を実施、ワクチン接種も積極的に取り組み、相談センター、保健所、地域の医療機関・介護事業所と様々な事業所、地域の方々から信頼が寄せられ、地域の医療を支える拠り所となっております。

**つるが生協診療所** コロナ禍の中、発熱外来、ワクチン接種など通常業務以外にも職員が一丸となって対応してきました。安心・安全な医療看護を提供するためにも多職種連携を進め発熱外来増の対応もスムーズに対応できております。今後も地域の方々のニーズに耳を傾けながら「まず診る、支援する、なんとかする」という精神で医療活動を進めて行きます。

**光陽歯科** 感染拡大の影響にて受診控えもありましたが、利用が戻りつつあります。医科・歯科・介護連携の強化を目指し、口腔ケアから歯科受診に繋がるよう取り組みを行ってきました。またインターネット活用からの患者増に繋げる取り組みや地域へのオーラルフレイル予防への取り組みも進んでいます。

**たけふ歯科** 今年度は感染対策をさらに徹底し人員不足の中、全職員一丸となって歯科活動を進め予算の達成をしています。患者満足度を上げるためにも、「向上カード」を活用して歯科活動の質向上が進んでいます。また訪問診療はコロナの中でも介護施設、医療機関への連携も進んでおります。

**さかい歯科** 今年度も人員不足にて厳しい体制の中での歯科活動を進めています。診療活動の質の向上を進めるため学習活動の取り組みが進んでいます。またネット予約を開始し新患者確保への取り組みが進みました。往診は引き続き介護事業所や医療機関との連携が進んでいます。

**ショートステイきらら** 感染拡大の中、施設内での感染を発生させないように、今年度も利用制限をせざるを得ない運営となりましたが利用者が安心できる場所を提供できるよう介護活動を進めてきました。困難な方も積極的に受入れ、職員ひとりひとりが誇りをもって頑張っています。きららを利用して頂いた方々に『きららで良かった』『きららが良かった』と思って頂けるような介護活動を進めて行きます。

**デイケアさんさん** 介護職員の人員不足の中でも、介護度の高い方も積極的に受け入れ看護師との連携を図り、利用者への安全・安心な介護を提供することが出来ています。また利用者には少しでも楽しんで頂けるように、個人の能力や好みに合わせた壁紙手作業の提供が進んでいます。

**光陽訪問看護 ST** 感染拡大により感染対策に苦悩しながら在宅療養を支える看護活動を進めてきました。終末期の方への対応、緊急コールにも柔軟に対応してきております。新規を断らない姿勢や柔軟な対応や連携は地域の医師やケアマネから信頼が得られています。また訪問リハビリの依頼も増加しており、質の高いリハビリが評価されています。

**光陽居宅** コロナ感染の影響にて、利用者・その家族の感染、急なサービス調整といったケースが多くあり、その対応に追われながらもケアマネ業務に奮闘してきました。下半期は予算を超える月もあり、黒字への転換もあと少しとなりました。他居宅、包括との連携がとれていることで、新規の利用相談も昨年比でも増えており利用者確保が進んでいます。

**光陽ヘルパーステーション** コロナ感染関連にて食事が届かない利用者への買い物支援、食材を届けるなど、コロナ禍の中でも地域の生活を支える介護活動が進んでいます。地域の介護を支えるため、今後も職員全員で一丸となって取り組んで行きます。

**小規模多機能型居宅介護しんじょういこい** コロナ禍ではあるものの、感染対策を行いながら出来る範囲での外出や毎月の行事を行ってきました。今年度は地域との連携も広がり利用者も増え、引き続きいこいの理念「一緒に輝こう」をもとに、利用者も職員も一緒に楽しみ輝く活動を進めて行きます。



**ショートステイ満天** 人員不足にて他部署支援で運営している状況でありましたが、楽しい季節行事等を工夫して実施し利用者の満足や笑顔に繋がっています。生活の中でのマスク着用にて表情がわかりにくく声も伝わりにくい中でも、個々にあった関わりを大切に介護活動を進めてきました。今後も職場方針である、利用者、家族、職員も「来てよかった」と思える職場作りをみんなで取り組んでいきます。

**デイサービスてくてく** コロナ禍でも、利用者に楽しんでもらうと自分たちにできる事を職員全員が考え、季節感を感じる取り組みを実施しています。フロアは、てくてくの大黒柱2本に季節を感じる壁紙と桜の木を作成。入浴では毎月1回集団浴の変わり湯体験を実施。集団浴以外の浴室もアロマの香りがひろがるなど工夫した取り組みが進んでいます。

**ヘルパーステーションとんとん** 質の向上にむけて情報共有、部署内学習、多職種連携に努めてきました。障害福祉サービスの利用は増加しており、選ばれる事業所になってきています。障害福祉関係事業所に講師を依頼しての学習会も行い、新たな繋がりにもなっています。今後も職場環境を整え、職員をはじめ、利用者を取り巻くすべての人に選ばれる事業所作りに取り組んでいきます。

**認知症対応型共同生活介護 和の家えがお** コロナ禍の中でもえがおの介護を継続しながら入居者1人1人の価値観・関わりを職員同士が情報共有し、安心・安全そして笑顔に繋がるような関わりを行ってきています。また2件の看取りを実施し両方のご家族様より「最後はえがおさんで良かった」との言葉を頂いております。えがおの理念である「あなたの笑顔が見たいから」に繋がるよう歩んでいきます。

**認知症対応型通所介護 和の家ぬくぬく** 『認知症個別ケアの質の向上』を目標継続し取り組んでいます。フロアを季節に応じ華やかにしたり、認知機能低下が著しく対応に悩んでいた方が安心して過ごしていただけるよう職員がしっかり認識し共通した対応を行っています。今後も専門性を発揮できるよう『認知症の学習』『可能な限りその人らしい在宅生活が継続』を目標とし、ご本人・ご家族・多職種と連携を大事にしてぬくぬくの職場宣言である『一緒に』を実践していきます。

**訪問看護 ST ハピナス** 新人看護師の育成をはじめ、県内初の取り組みとして、放課後デイサービスとの医療連携も開始し今までなかった分野との繋がりができています。今後も医療的ケア児をはじめとするサービスの狭間にある療養者を支える看護活動を進め、今後も「その人らしい生活を支える」看護を提供できるように、困難な事例があっても職員一同、利用者らしさを追求し取り組んでいきます。

**つるが居宅** コロナ禍でのサービス調整、医療機関との連携等にも苦慮しながら、他事業所とも連携し急なサービス調整、依頼にも柔軟に対応してきております。今後も「地域から頼られる事業所になる」ことを掲げ、地域の利用者、家族、事業所から信頼される事業所を目指していきます。

**敦賀市地域包括支援センター「なごみ」** 感染予防対策の徹底に努め、日々の相談業務に職員が協働で取り組んできています。新規相談件数は前年度より73件増加し、支援困難ケースや虐待ケースなどに対応してきております。今後も職員が協同して住みやすい地域づくりを目指していきます。

■8年目を迎えた無料低額診療事業は、コロナ禍の中、相談も増えています。私たちの医療・介護のネットワークを強め、無差別・平等の医療と介護、「いのちの権利」受療権をまもる取り組みをすすめてきました。

地域包括支援センターや行政からの紹介も増え、無料低額診療の認知度も広がっています。コロナ禍での生活苦の声もあり、引き続き行政とも連携し生活保護を受給できるように支援していきます。

提供実績	利用患者数	延べ受診日数	減免額	総医療費	減免の割合
2021年実績	107名	1964日	3,926,425 円	51,777,898 円	7.6%
2020年実績	127名	1830日	3,584,356 円	37,340,243 円	9.6%
2019年実績	100名	1913日	4,219,821 円	34,032,992 円	12.4%
2018年実績	129名	1478日	3,741,048 円	30,988,927 円	12.1%

(院所別提供診療日数:病院 1047 クリニック 812 つるが診 45 光陽歯科 41 たけふ歯科 11 さかい歯科 8)

## 5. 経営を守る取り組み

コロナ禍の中、全事業所では感染の危険と隣り合わせの状況で日々緊張しながらコロナとたたかい医療介護活動を進めてきた1年でありました。医療事業所では、地域の感染対策の拠り所としてコロナワクチン接種やPCR検査の対応に奮闘、介護事業所では感染者を出さないよう、利用前の感染対策を進めた介護活動を実施してきました。

その事業活動の成果もあり、医療事業所でのコロナ関連収入の増加もあり、2021年度は経常利益4393万円の黒字と4年連続黒字を確保しました。

病院はコロナ入院受入れの対応にてコロナ補助金収入があり1454万円の3年連続の黒字、診療所ではコロナワクチン接種やPCR検査に果敢に取り組み光陽クリニックでは6320万円の黒字、つるが診療所では1867万円の黒字と医科にて大きな黒字を確保しました。歯科でも3歯科にて1883万円の黒字となっています。介護分野ではコロナ禍の中、利用者確保に苦戦し前年度よりも事業所収益が減っています。介護群全体で6003万円の赤字となり、福井と敦賀ともに深刻な経営状況となっています。

今回は国からのコロナワクチン収入・補助金収入や電子カルテ未購入による減価償却費の戻しがあつての黒字となっています。コロナワクチン収入・補助金等がなければ法人全体では赤字となっており、引き続き、コロナ以前の補助金等に頼らない経営活動と介護事業所の経営改善が必須となります。

### 【過去8年間の経常利益状況】

単位:万円

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
事業収益	201,446	205,319	201,700	204,537	211,293	217,965	209,550	221,892
対前年比	104.0%	101.9%	98.2%	101.4%	103.3%	103.2%	96.1%	105.9%
経常利益	3,066	3,676	▲ 778	▲ 5,259	3,927	6,495	2,617	4,393
経常利益率	1.52%	1.79%	-0.39%	-2.57%	1.86%	2.98%	1.25%	1.98%

### 【経営対策のための要対策項目】

	16年	17年	18年	19年	20年	21年
I 月商倍率	○	○	○	○	○	○
II 事業キャッシュ返済・リース	○	○	○	○	○	○
①経常利益単年度黒字	●	●	○	○	○	○
②2年連続経常赤字ではない	○	●	○	○	○	○
③外来患者件数対前年プラス	●	●	●	●	●	○
④事業収益対前年比プラス	●	○	○	○	●	○
⑤人材比率 82%以下	○	○	○	○	○	○
⑥設備関連費率 12%以下	○	○	○	○	○	○
⑦借入金倍率 10.0以下	○	○	○	○	○	○
⑧フリーキャッシュ2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
⑨総資本回転率 0.8以上	○	○	○	○	○	○
⑩自己資本比率 10%以上	○	○	○	○	○	○
⑪利益剰余金対事業収益-10%以上	○	○	○	○	○	○
⑫医師数2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
⑬出資金2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
要対策該当項目数	3	3	1	1	2	0

経営対策の為の要対策項目は、民医連の全国の経営経験からつくられた経営の安定指標で医療経営評価を行っています。コロナ禍の影響もありましたが2021年度は前年度に引き続いてきた外来患者件数減・事業収益前年比がコロナ発生当時より改善し要対策項目は0となりました。

【各事業所の経営状況】

※利用稼働状況・・・医科の外来・入院とも患者件数が前年比プラス、歯科の患者件数は前年比マイナス、介護は訪問ヘルパー、居宅支援事業所、認知デイ、小規模いこい以外は前年比利用数がマイナスとなっています。

※収益状況・・・医科は前年比プラス、歯科は利用稼働が減りましたが収益はプラス、介護は14事業所中、7事業所が収益前年比マイナスとなっています。

※利益状況・・・病院と2医科診療所、3歯科診療所、福井と敦賀の4介護事業所にて黒字、10介護事業所は赤字となっています。

全体的に医療収益は前年比9.9%増、介護収益は前年比0.7%減にて法人合計収益は前年比5.9%増えています。一方、支出では人件費、物件費、減価償却費は前年比4.9%増となっており、コロナ対応の影響もあり医薬品費、材料費、委託費が前年比増となっています。

2021年度

利用稼働 対前年比											
	病院 入院	病院 外来	クリニック	つるが診	光陽歯科	たけふ歯科	さかい歯科	光陽ショート	つるがショート	光陽デイ	つるがデイ
前年比	1.5%	37.4%	5.2%	2.7%	-1.3%	-2.1%	-0.5%	-1.0%	-5.0%	-3.4%	-11.2%
収益 対前年比											
	総計	病院	クリニック	つるが診	光陽歯科	たけふ歯科	さかい歯科	光陽ショート	つるがショート	光陽デイ	つるがデイ
前年比	5.9%	1.7%	25.7%	9.9%	6.2%	2.1%	1.8%	-2.0%	-4.4%	-5.2%	-10.5%
利益 対前年比											
	総計	病院	クリニック	つるが診	光陽歯科	たけふ歯科	さかい歯科	光陽ショート	つるがショート	光陽デイ	つるがデイ
利益率	2.3%	2.3%	13.6%	12.7%	1.3%	8.3%	9.2%	-14.0%	-20.9%	2.1%	-27.7%
事業所状況											
2021	法人統計	病院	クリニック	つるが診	光陽歯科	たけふ歯科	さかい歯科	光陽ショート	つるがショート	光陽デイ	つるがデイ
利用	-	△	△	△	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
収益	△	△	△	△	△	△	△	▼	▼	▼	▼
利益	△	△	△	△	△	△	△	▼	▼	△	▼

2021年度

利用稼働 対前年比										
	光陽訪看	つるが訪看	光陽ヘルパー	つるがヘルパー	光陽居宅	つるが居宅	包括支援	グループホーム	認知デイ	小規模いこい
前年比	-7.9%	-7.7%	8.8%	12.7%	0.8%	5.4%	-5.3%	-1.4%	11.5%	21.8%
収益 対前年比										
	光陽訪看	つるが訪看	光陽ヘルパー	つるがヘルパー	光陽居宅	つるが居宅	包括支援	グループホーム	認知デイ	小規模いこい
前年比	-1.4%	-8.3%	9.3%	12.4%	4.6%	2.1%	3.5%	-0.2%	11.9%	9.3%
利益 対前年比										
	光陽訪看	つるが訪看	光陽ヘルパー	つるがヘルパー	光陽居宅	つるが居宅	包括支援	グループホーム	認知デイ	小規模いこい
利益率	0.0%	-8.4%	7.8%	-9.0%	-4.4%	-13.7%	4.1%	-9.4%	9.0%	-13.2%
事業所状況										
2021	光陽訪看	つるが訪看	光陽ヘルパー	つるがヘルパー	光陽居宅	つるが居宅	包括支援	グループホーム	認知デイ	小規模いこい
利用	▼	▼	△	△	△	△	▼	▼	△	△
収益	▼	▼	△	△	△	△	△	▼	△	△
利益	▼	▼	△	▼	▼	▼	△	▼	△	▼

資金繰りはコロナ対策での独立行政機構長期借入にて安定はしているものの、2025年からはその返済が始まります。この長期借入金を除くと依然厳しい資金繰りではあります。また累積赤字も解消できていませんので、必要利益に拘り、引き続き全日本民医連の顧問税理士である「協働公認会計士共同事務所」からの指導も受けながら経営改善をすすめています。



#### 第45回総代会 第1号議案 事業報告

##### I 組合の事業活動の概況に関する事項

##### 1. 重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
医療事業	入院医療 外来医療 保健予防活動(健診・予防接種等) その他の医療
福祉事業	施設介護 居宅介護 地域密着型介護 その他の介護
医療福祉等付帯事業	付帯事業(医療用具・配置薬・配食・売店等の供給事業)
その他	供給事業 利用事業 その他

##### 2. 財産及収益の状況

単位:円(組合員数:人)

項目	18年度	19年度	20年度	21年度
組合員数	21,939	22,098	22,214	22,266
出資金額	547,011,000	548,514,000	557,829,000	565,201,000
医療事業収益	1,343,413,814	1,377,922,564	1,309,310,101	1,438,483,431
福祉事業収益	769,511,958	801,726,172	786,192,189	780,438,736
総資産	1,895,275,880	1,948,449,510	2,262,291,248	2,189,164,739
純資産	516,766,638	525,740,483	538,719,890	555,370,245

##### 3. 医療事業・福祉事業の状況表

##### ①事業別収益の状況

単位:円

項目	18年度	19年度	20年度	21年度
種別:医療事業収益				
入院医療収益	460,238,696	516,909,272	498,183,118	506,244,884
外来医療収益	817,319,509	789,970,342	735,077,059	794,472,556
保健予防活動収益	67,932,890	67,575,760	74,753,008	136,173,335
その他(査定増減等)	-2,077,281	3,467,190	1,296,916	1,592,656
合計	1,343,413,814	1,377,922,564	1,309,310,101	1,438,483,431
種別:福祉事業収益				
施設介護収益	192,657,468	195,619,685	184,101,836	178,320,419
居宅介護収益	393,324,711	422,519,266	416,497,490	407,519,927
地域密着型介護収益	97,045,145	97,091,985	98,094,094	103,683,505
その他	86,484,634	86,495,236	87,498,769	90,914,885
合計	769,511,958	801,726,172	786,192,189	780,438,736

##### ②事業所別内訳

単位:円

事業所	医療事業収益	福祉事業収益
光陽生協病院	515,883,988	7,087
光陽生協クリニック	472,914,122	8,038,746
ショートステイきらら		93,352,366
デイケアさんさん		76,578,708
光陽訪問看護ステーション	-734,978	131,623,649
光陽ホームヘルプステーション		35,914,194
光陽居宅介護支援事業所		32,094,941
光陽生協歯科診療所	101,711,593	
たけふ生協歯科診療所	125,935,107	
さかい生協歯科診療所	76,736,199	
つるが生協診療所	146,037,400	1,484,591
ショートステイ満天		84,968,053
デイサービスてくてく		57,682,160
訪問看護ハピナス		52,475,726
ヘルプステーションとんとん		44,087,435
つるが居宅介護支援事業所		26,302,555
包括支援センター		32,145,020
小規模いこい		27,242,544
グループホームえがお		44,828,106
認知症対応デイぬくぬく		31,612,855
合計	1,438,483,431	780,438,736

4. 設備投資概況表

事業所名	内 容	金 額
つるが生協診療所	空調設備	15,070,000

5. 資金調達内訳表 単位:円

調達方法	金額
出資金	7,372,000
金融機関(長期借入)	0
金融機関(短期借入)	0
組合員借入金	0

6. 他の法人との業務上の提携

業務提携先	住 所	提携内容
福井医療福祉事業協同組合	福井市	業務委託



II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2021年6月26日		重要な議事及び議決事項 第1号議案(活動のまとめと事業報告及び決算承認) 第2号議案(活動方針と事業計画及び予算決定) 第3号議案(定款の一部変更) 第4号議案(役員選任) 第5号議案(役員報酬決定) 第6号議案(議案決議効力発生)
総代会日現在総代数	194		
出席総代	本人	15	
	代理人(委任)	0	
	書面	152	
	計	167	

2. 組合員出資金等増減表

区 分	組合員数(人)	口数(口)	組合員出資金総額(円)
当期首現在	22,214	557,829	557,829,000
当期増加分	217	28,237	28,237,000
当期減少分	155	20,865	20,865,000
当期末現在	22,266	565,201	565,201,000

3. 役員に関する事項 役員一覧表

2022年3月末現在

役名	氏名	担当	経歴・選出区
理事長	天津 亨	健康づくり	つるが生協診療所所長
専務理事	佐野 誠	仲間づくり・教育・まちづくり・経営	生協本部
常務理事	酒井 真由美	まちづくり	つるが在総和センター長
常務理事	鈴木 広江	経営	全体区分
常務理事	田上 和江	健康づくり	看護部長・光陽生協病院総師長
常務理事	田嶋 清孝	経営	光陽生協病院クリニック統括事務長
常務理事	西村 高治	仲間づくり	病院地域区分
理事	井上 和茂	健康づくり	丹南地域区分
理事	上坂 實	仲間づくり・まちづくり	丹南地域区分
理事	大石 隆章	仲間づくり・健康づくり	奥越地域区分
理事	笠原 恵美子	仲間づくり・健康づくり	嶺南地域区分
理事	小林 家次	仲間づくり・経営	病院地域区分
理事	坂井 国夫	仲間づくり・まちづくり	病院地域区分
理事	辻 勲	健康づくり・教育	病院地域区分
理事	丹尾 正代	けんこう編集	福井地域区分
理事	二元 斉	まちづくり	嶺南地域区分
理事	堀田 重則	経営	福井地域区分
理事	町原 郷子	仲間づくり・健康づくり	坂井地域区分
理事	森 利彦	教育・まちづくり	丹南地域区分
理事	山本 哲男	けんこう編集	福井地域区分
理事	渡辺 久	仲間づくり	坂井地域区分
理事	端 明篤	教育・まちづくり	坂井地域区分
理事	清水 雅美	仲間づくり・まちづくり・けんこう編集	福井地域区分
監事	大久保 裕介		福井市
監事	大久保 義之		鯖江市
監事	高城 護		敦賀市
監事	戸嶋 哲也		敦賀市
監事	牧尾 映太郎		福井市
顧問	能登 勝治		福井市
顧問	大門 和		福井市
顧問	田中 光顕		坂井市

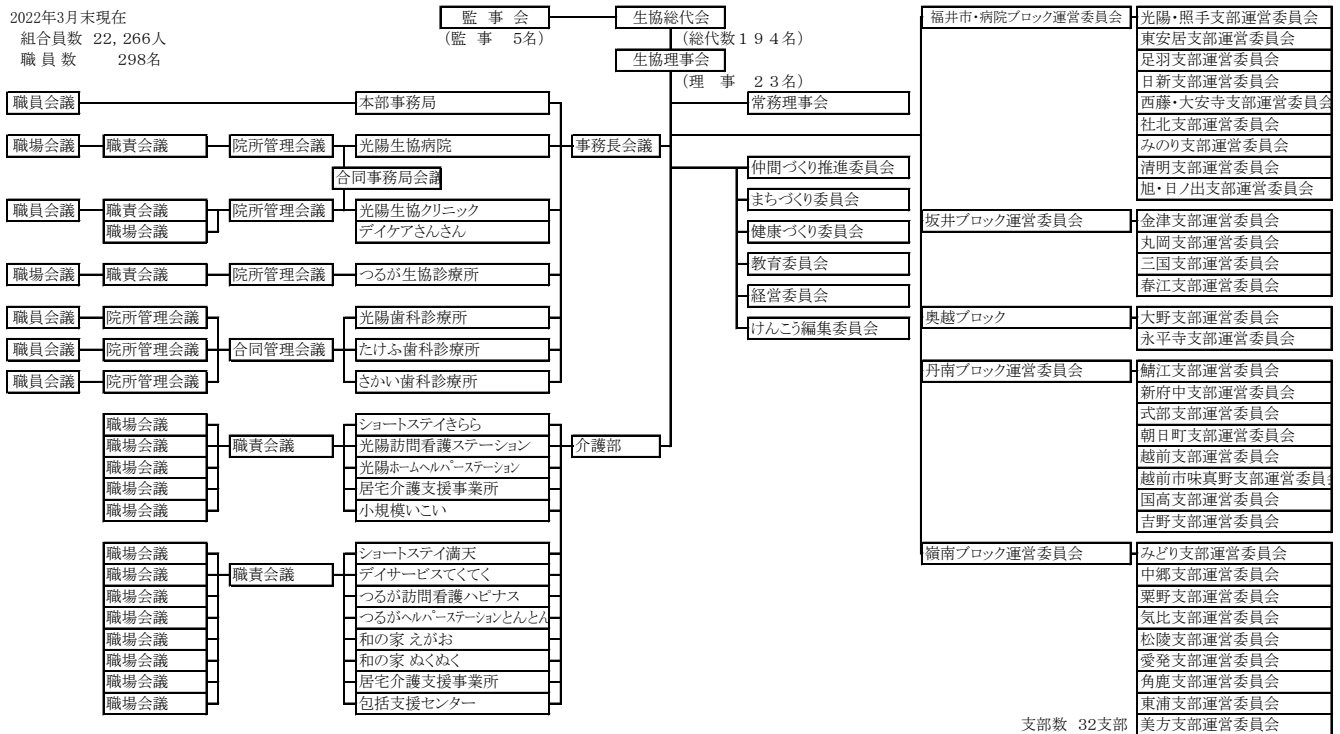
4. 職員状況表

2022年3月末現在

職種・区分	当期末数			前期末数			常勤	パート	合計
	常勤	パート	合計	常勤	パート	合計			
医師	4	0	4	6	0	6	-2	0	-2
歯科医師	5	1	6	5	1	6	0	0	0
看護師	69	19	88	66	21	87	3	-2	1
准看護師	2	1	3	3	1	4	-1	0	-1
看護助手	0	7	7	0	6	6	0	1	1
薬剤師	2	0	2	2	0	2	0	0	0
放射線技師	5	0	5	4	0	4	1	0	1
検査技師	4	0	4	4	0	4	0	0	0
歯科衛生士	8	2	10	8	2	10	0	0	0
歯科技工士	2	0	2	3	0	3	-1	0	-1
歯科助手	2	3	5	2	2	4	0	1	1
栄養士	3	1	4	3	1	4	0	0	0
視能訓練士	0	1	1	0	0	0	0	1	1
理学療法士	10	2	12	8	2	10	2	0	2
作業療法士	3	0	3	4	0	4	-1	0	-1
言語聴覚士	1	1	2	1	1	2	0	0	0
リハ助手	0	1	1	0	1	1	0	0	0
相談員	2	0	2	2	0	2	0	0	0
介護支援専門員	14	1	15	15	1	16	-1	0	-1
介護福祉士	48	15	63	49	10	59	-1	5	4
介護職員	4	16	20	4	7	11	0	9	9
管理事務	4	0	4	5	0	5	-1	0	-1
一般事務	1	0	1	1	0	1	0	0	0
医療事務	21	8	29	21	4	25	0	4	4
社会福祉士	3	0	3	4	0	4	-1	0	-1
組織事務	2	0	2	3	0	3	-1	0	-1
派遣	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	219	79	298	223	60	283	-4	19	15
平均年齢	42.6	49.9	46.2	41.6	50.3	43.4			
平均在職年数	8.4	5.5	7.0	13	11.5	6.9			

## 5. 組合の組織図

2022年3月末現在  
 組員数 22,266人  
 職員数 298名



支部数 32支部

## 6. 施設

施設名	区分	所在地	土地(m <sup>2</sup> ) 【賃借】	建物(m <sup>2</sup> ) 【賃借】	摘要
(1) 生協本部		福井市光陽 2-18-15		【262】	光陽歯科2階
(2) 医療施設					晴ればれを含む
光陽生協病院		福井市光陽 3-10-24	【1,809】	3,580	
光陽生協クリニック		福井市光陽 3-9-23	2,387	1,885	
つるが生協診療所		敦賀市和久野 14-22-1	【1,847】	647	
光陽生協歯科診療所		福井市光陽 2-18-15	【364】	【171】	
たけふ生協歯科診療所		越前市芝原 5丁目 8-1-1	1,200	475	
〃 駐車場		越前市芝原 5丁目 8-1-1	【1,281】		
さかい生協歯科診療所		坂井市丸岡町南横地 4-40	1,244	367	
(3) 介護施設					
ショートステイきらら		福井市光陽 3-10-24			光陽生協病院1階
デイケアさんさん		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック1階
訪問看護ステーション		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
ホームヘルパーステーション		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
居宅介護支援事業所		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
ショートステイ満天		敦賀市公文名 1-6	1,887	1,450	在宅総合センター和
デイサービスてくてく		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
訪問看護ハピナス		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
ヘルパーステーションとんとん		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
和の家 えがお		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
居宅介護支援事業所		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
包括支援センター		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
在宅総合センター和駐車場		敦賀市公文名 1-6	【1,008】		★2019年拡張
和の家 えがお		敦賀市公文名 1-6	【436】	251	和の家 えがお
小規模いこい		坂井市坂井町上新庄 52-29	【169】	【145】	
(4) 利用施設					
やすらぎ清間		あわら市清間 3	【246】	116	
よりあい会館		坂井市坂井町上新庄 51	【472】	103	

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
現金	3,851,590	0.2%	4,261,125	0.2%	409,535
当座預金	1,011,639	0.0%	1,011,639	0.0%	0
普通預金	173,249,783	7.7%	177,010,065	8.1%	3,760,282
定期預金	0	0.0%	0	0.0%	0
積立預金	2,000,000	0.1%	3,200,000	0.1%	1,200,000
(現金預金計)	180,113,012	8.0%	185,482,829	8.5%	5,369,817
社保未収金	64,455,327	2.8%	77,811,902	3.6%	13,356,575
国保未収金	134,322,627	5.9%	129,959,583	5.9%	-4,363,044
労災未収金	3,620,844	0.2%	3,383,826	0.2%	-237,018
健診未収金	8,453,307	0.4%	24,332,611	1.1%	15,879,304
公害・自賠責未収金	0	0.0%	0	0.0%	0
介護未収金	99,778,126	4.4%	97,136,633	4.4%	-2,641,493
介護利用未収金	20,151,153	0.9%	14,488,836	0.7%	-5,662,317
外来窓口未収金	2,712,133	0.1%	3,157,836	0.1%	445,703
入院窓口未収金	8,119,662	0.4%	7,123,525	0.3%	-996,137
貸倒引当金	-2,172,659	-0.1%	-2,230,142	-0.1%	-57,483
(未収金計)	339,440,520	15.0%	355,164,610	16.2%	15,724,090
棚卸資産	19,206,866	0.8%	20,553,820	0.9%	1,346,954
前払費用	5,694,014	0.3%	4,602,766	0.2%	-1,091,248
短期貸付金	0	0.0%	150,000	0.0%	150,000
仮払金&立替金	7,665,241	0.3%	2,124,099	0.1%	-5,541,142
未収金	32,227,399	1.4%	39,447,173	1.8%	7,219,774
有価証券	0	0.0%	0	0.0%	0
(その他資産計)	64,793,520	2.9%	66,877,858	3.1%	2,084,338
<b>**流動資産計**</b>	<b>584,347,052</b>	<b>25.8%</b>	<b>607,525,297</b>	<b>27.8%</b>	<b>23,178,245</b>
建物	1,182,223,801	52.3%	1,182,223,801	54.0%	0
建物設備	656,732,325	29.0%	676,290,325	30.9%	19,558,000
建物改装	168,720,600	7.5%	168,720,600	7.7%	0
機械器具	474,220,426	21.0%	485,045,376	22.2%	10,824,950
器具備品	45,398,390	2.0%	49,798,529	2.3%	4,400,139
車両運搬具	3,585,000	0.2%	0	0.0%	-3,585,000
構築物	87,432,137	3.9%	87,432,137	4.0%	0
土地	360,334,793	15.9%	360,334,793	16.5%	0
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
-減価償却累計	-1,831,880,403	-81.0%	-1,898,098,566	-86.7%	-66,218,163
リース資産	22,796,735	1.0%	23,059,481	1.1%	262,746
(有形固定資産計)	1,169,563,804	51.7%	1,134,806,476	51.8%	-34,757,328
無形固定資産	16,549,189	0.7%	6,069,563	0.3%	-10,479,626
借地権	880,553	0.0%	880,553	0.0%	0
電話加入権	493,100	0.0%	493,100	0.0%	0
関係団体出資金	7,165,000	0.3%	7,165,000	0.3%	0
長期預金	410,000,000	0.0%	380,000,000	17.4%	-30,000,000
前払税金資産	33,516,600	1.5%	12,406,800	0.6%	-21,109,800
繰延資産計	0	0.0%	0	0.0%	0
敷金保証金	39,775,950	1.8%	39,817,950	1.8%	42,000
(無形固定資産計)	508,380,392	22.5%	446,832,966	20.4%	-61,547,426
<b>**固定資産計**</b>	<b>1,677,944,196</b>	<b>74.2%</b>	<b>1,581,639,442</b>	<b>72.2%</b>	<b>-96,304,754</b>
<b>&lt;&lt;資産合計&gt;&gt;</b>	<b>2,262,291,248</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,189,164,739</b>	<b>100.0%</b>	<b>-73,126,509</b>
流動比率	162%		167%		



## [貸借対照表]

(2022年3月31日現在)

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
医療支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
設備支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
買掛金	40,821,210	1.8%	51,982,284	2.4%	11,161,074
短期借入金	100,000,000	4.4%	100,000,000	4.6%	0
長期借入1年以内償還	95,328,000	4.2%	82,338,000	3.8%	-12,990,000
未払金	94,637,439	4.2%	80,048,079	3.7%	-14,589,360
未払費用	11,208,976	0.5%	15,989,050	0.7%	4,780,074
仮受金	0	0.0%	0	0.0%	0
預り金	15,100,742	0.7%	15,201,074	0.7%	100,332
賞与引当金	0	0.0%	0	0.0%	0
未払利息	0	0.0%	0	0.0%	0
未払法人税	1,344,000	0.1%	10,932,800	0.5%	9,588,800
預り消費税	3,047,500	0.1%	6,283,400	0.3%	3,235,900
<b>**流動負債計**</b>	<b>361,487,867</b>	<b>16.0%</b>	<b>362,774,687</b>	<b>16.6%</b>	<b>1,286,820</b>
銀行借入金	887,375,000	39.2%	805,037,000	36.8%	-82,338,000
組合債	0	0.0%	0	0.0%	0
退職引当金	434,573,245	19.2%	427,756,047	19.5%	-6,817,198
リース負債	22,796,735	1.0%	23,059,481	1.1%	262,746
特定協同基金	17,338,511	0.8%	15,167,279	0.7%	-2,171,232
本支店勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
<b>**固定負債計**</b>	<b>1,362,083,491</b>	<b>60.2%</b>	<b>1,271,019,807</b>	<b>58.1%</b>	<b>-91,063,684</b>
<b>&lt;&lt;負債計&gt;&gt;</b>	<b>1,723,571,358</b>	<b>76.2%</b>	<b>1,633,794,494</b>	<b>74.6%</b>	<b>-89,776,864</b>
<b>**出資金**</b>	<b>557,829,000</b>	<b>0</b>	<b>565,201,000</b>	<b>0</b>	<b>7,372,000</b>
利益準備金	6,500,000	0.3%	6,500,000	0.3%	0
教育事業積立金	3,250,000	0.1%	3,250,000	0.1%	0
(前期繰越利益)	-28,859,110	-1.3%	-28,859,110	-1.3%	0
(*当期利益*)	0	0.0%	9,278,355	0.4%	9,278,355
<b>**剰余金計**</b>	<b>-19,109,110</b>	<b>-0.8%</b>	<b>-9,830,755</b>	<b>-0.4%</b>	<b>9,278,355</b>
<b>&lt;&lt;資本金計&gt;&gt;</b>	<b>538,719,890</b>	<b>23.8%</b>	<b>555,370,245</b>	<b>25.4%</b>	<b>16,650,355</b>
<b>&lt;&lt;負債資本合計&gt;&gt;</b>	<b>2,262,291,248</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,189,164,739</b>	<b>100.0%</b>	<b>-73,126,509</b>
総資本回転率	0.93		1.01		

[ 損益計算書 ]

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	2021年予算	構成比	2021年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	556,847,000	24.3%	506,244,884	22.8%	-50,602,116	90.9%	
外来医療収入	457,935,000	20.0%	490,018,457	22.1%	32,083,457	107.0%	
歯科医療収入	311,496,000	13.6%	303,073,491	13.7%	-8,422,509	97.3%	
保健予防活動収入	98,984,000	4.3%	136,173,335	6.1%	37,189,335	137.6%	
保険外収入	385,000	0.0%	1,380,608	0.1%	995,608	358.6%	
介護保険収入	773,361,000	33.8%	690,842,089	31.1%	-82,518,911	89.3%	
居宅介護支援収入	91,219,000	4.0%	90,488,294	4.1%	-730,706	99.2%	
保険査定減点	-60,000	0.0%	701,009	0.0%	761,009	-1168.3%	
<b>[事業収益]</b>	<b>2,290,167,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,218,922,167</b>	<b>100.0%</b>	<b>-71,244,833</b>	<b>96.9%</b>	
	0	0.0%		0.0%		#DIV/0!	
医薬品費	318,590,000	13.9%	340,997,343	15.4%	22,407,343	107.0%	
医療薬品費	33,838,000	1.5%	41,710,076	1.9%	7,872,076	123.3%	
医療材料費	101,447,000	4.4%	119,895,442	5.4%	18,448,442	118.2%	
外部委託費	152,290,000	6.6%	149,143,340	6.7%	-3,146,660	97.9%	
給食材料費	31,015,000	1.4%	30,248,485	1.4%	-766,515	97.5%	
人件費	1,511,767,000	66.0%	1,501,151,185	67.7%	-10,615,815	99.3%	
役員報酬	60,440,000	2.6%	55,327,830	2.5%	-5,112,170	91.5%	
給与	874,331,000	38.2%	840,708,466	37.9%	-33,622,534	96.2%	
雑給与	116,124,000	5.1%	172,422,690	7.8%	56,298,690	148.5%	
賞与	205,800,000	9.0%	173,992,286	7.8%	-31,807,714	84.5%	
退職引当	49,836,000	2.2%	52,617,179	2.4%	2,781,179	105.6%	
法定福利	183,840,000	8.0%	185,303,928	8.4%	1,463,928	100.8%	
福利厚生	21,396,000	0.9%	20,778,806	0.9%	-617,194	97.1%	
物件費	284,057,000	12.4%	288,879,013	13.0%	4,822,013	101.7%	
償却費	114,868,000	5.0%	90,265,304	4.1%	-24,602,696	78.6%	
<b>[事業費用]</b>	<b>2,229,282,000</b>	<b>97.3%</b>	<b>2,221,292,845</b>	<b>100.1%</b>	<b>-7,989,155</b>	<b>99.6%</b>	
<b>[事業利益]</b>	<b>60,885,000</b>	<b>2.7%</b>	<b>-2,370,678</b>	<b>-0.1%</b>	<b>-63,255,678</b>	<b>-3.9%</b>	
支払利息	3,403,000	0.1%	3,862,656	0.2%	459,656	113.5%	
雑損失	3,504,000	0.2%	4,073,605	0.2%	569,605	116.3%	
受取利息	13,000	0.0%	12,239	0.0%	-761	94.1%	
受取配当金	0	0.0%	4,189	0.0%	4,189		
雑収入	6,877,000	0.3%	54,224,762	2.4%	47,347,762	788.5%	
<b>[経常利益]</b>	<b>60,868,000</b>	<b>2.7%</b>	<b>43,934,251</b>	<b>2.0%</b>	<b>-16,933,749</b>	<b>72.2%</b>	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	2,172,659	0.1%	2,172,659		
その他特別利益	0	0.0%	251,960	0.0%	251,960		
貸倒引当繰入	0	0.0%	2,230,142	0.1%	2,230,142		
未収金処分損	0	0.0%	0	0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	7	0.0%	7		
その他特別損失	0	0.0%	2,807,766	0.1%	2,807,766		
<b>[税引き前利益]</b>	<b>60,868,000</b>	<b>2.7%</b>	<b>41,320,955</b>	<b>1.9%</b>	<b>-19,547,045</b>	<b>67.9%</b>	
法人税など	0	0.0%	10,932,800	0.5%	10,932,800		
前払税金調整額	0	0.0%	21,109,800	1.0%	21,109,800		
<b>[当期利益]</b>	<b>60,868,000</b>	<b>2.7%</b>	<b>9,278,355</b>	<b>0.4%</b>	<b>-51,589,645</b>	<b>15.2%</b>	
当期首繰越剰余金	-19,109,110		-19,109,110		0		
当期末処分剰余金	41,758,890		-9,830,755		-51,589,645		

2021年度の経営は、新型コロナウイルス感染症による影響も受け、ワクチン収入やPCR検査収入の収入増もありましたが事業利益は237万円の赤字、経常利益はコロナ関連補助金3910万円の収入もあり4393万円の黒字となりました。最終的に法人税1093万円と前払税金資産2110万円を取り崩し、当期利益は927万円の黒字となりましたが予算未達成となっております。前年度より経営自体は改善しておりますが、コロナ収入がなければ厳しい経営状況で患者・利用者数も「コロナ前」のような稼働状況までは回復していません。特に介護事業所ではコロナ前より利用稼働が下がっている事業があり、次年度は介護事業所の経営改善とコロナ収益に頼らない医療事業運営が要となります。

[キャッシュフロー計算書](直接法)

2022年3月末現在

営業収入	2,218,922,167	
原材料又は商品の仕入れ支出	-340,997,343	
人件費の支出	-1,508,077,090	
その他の収入	54,224,762	
その他の支出	-343,856,108	80,216,388
利息及び配当金の受取額	16,428	
利息の支払額	-3,862,656	
法人税等の支払額	33,934,500	30,088,272
他のキャッシュフローへの振替額		24,426,324
I 営業活動によるキャッシュフロー		134,730,984
事業収益対比率		6.1%
有形固定資産の取得による支出	-44,765,611	
有形固定資産の売却による収入	0	
無形固定資産の取得による支出	0	
無形固定資産による収入	0	
リース料支払いによる支出	-24,426,324	
その他固定資産の増加による支出	-308,000	
その他固定資産による収入	266,000	
II 投資活動によるキャッシュフロー		-69,233,935
出資金増資による収入	28,237,000	
出資金減資による支出	-20,865,000	
組合債による収入	0	
組合債による支出	0	
短期借入金による収入	0	
短期借入金の返済による支出	0	
長期借入金による収入	0	
長期借入金の返済による支出	-95,328,000	
寄付金・補助金による収入	0	
その他の収入・支出	27,828,768	
III 財務活動によるキャッシュフロー		-60,127,232
IV 現金及び現金同等物の増加額		5,369,817
V 現金及び現金同等物の期首残高		180,113,012
VI 現金及び現金同等物の期末残高		185,482,829

付属明細書

I 資本及び借入金の状況

1. 資本明細表

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
出資金	557,829,000	28,237,000	20,865,000	565,201,000	
医療福祉等事業積立金	0	0	0	0	
任意積立金	0	0	0	0	
剰余金計	-19,109,110	9,278,355	0	-9,830,755	
利益準備金	6,500,000	0	0	6,500,000	
教育事業等繰越金	3,250,000	0	0	3,250,000	
当期首繰越利益	-28,859,110			-28,859,110	
当期利益	0	9,278,355		9,278,355	
合 計	538,719,890	37,515,355	20,865,000	555,370,245	

2. 特定協同基金

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
特定協同基金	件数	26	0	23
	金額	17,338,511	0	2,171,232
				15,167,279

### 3. 借入金明細表

#### (1) 長期借入金明細表

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
福井銀行	245,938,000	0	49,992,000	195,946,000
北陸銀行	184,161,000	0	22,848,000	161,313,000
福邦銀行	62,604,000	0	22,488,000	40,116,000
福祉医療機構	490,000,000	0	0	490,000,000
合 計	982,703,000	0	95,328,000	887,375,000

(注)1年以内返済予定分を含む

#### (2) 組合債明細表

単位:円

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
組合債3年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債2年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債1年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
合 計	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	

(注)2015年の総代会において、揺るぎない経営体質の確立をめざし組合債の満期時償還を決定しました。

#### (3) 短期借入金及び1年以内返済長期借入金明細表

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
福井信用金庫	100,000,000	0	0	100,000,000
合 計	100,000,000	0	0	100,000,000
1年以内返済長期借入	95,328,000	0	12,990,000	82,338,000
1年以内返済組合債	0	0	0	0
合 計	95,328,000	0	12,990,000	82,338,000

## II 固定資産等の状況

### 固定資産明細表

#### (1) 固定資産明細表

単位:円

資産の種類	期首 帳簿価格	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価格	当期末 償却累計額
有形固定資産計	1,146,767,069	39,043,939	7	74,064,006	1,111,746,995	1,898,644,566
建物	498,178,805	0	0	27,641,529	470,537,276	711,686,525
建物設備	197,726,393	19,558,000	0	19,322,410	197,961,983	478,328,342
建物改装	25,939,607	0	0	2,193,283	23,746,324	144,974,276
機械器具	44,957,465	14,539,800	5	18,870,297	40,626,963	448,133,253
器具備品	5,652,993	4,946,139	1	3,192,207	7,406,924	42,937,605
車両運搬具	1	0	1	0	0	0
構築物	13,977,012	0	0	2,844,280	11,132,732	76,299,405
土地	360,334,793	0	0	0	360,334,793	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0
無形固定資産計	16,549,189			10,479,626	6,069,563	46,577,761
ソフトウェア	16,549,189			10,479,626	6,069,563	46,577,761
合 計	1,163,316,258	39,043,939	7	84,543,632	1,117,816,558	1,945,222,327

## (2) その他の固定資産

単位:円

資産の種類	期首残高	当期増加	当期減少	当期償却額	期末残高
電話加入権	493,100	0	0	0	493,100
関係団体出資金	7,165,000	0	0	0	7,165,000
医療福祉生協連	2,000,000	0	0	0	2,000,000
賀川教育基金	20,000	0	0	0	20,000
福井県生協連	490,000	0	0	0	490,000
福井労働金庫	100,000	0	0	0	100,000
福井信用金庫	30,000	0	0	0	30,000
医療福祉事業協	4,180,000	0	0	0	4,180,000
医連厚生事業協	345,000	0	0	0	345,000
繰延資産	0	0	0	0	0
敷金保証金	39,775,950	42,000	0	0	39,817,950
合 計	47,434,050	42,000	0	0	47,476,050

## III 担保権の設定および保証債務の状況

担保権設定明細表

単位:円

種 類	担保に供している資産		担保権によって担保されている債務	
	期末簿価	担保権の種類	内容	期末残高
建 物	429,532,859	根抵当	福井銀行 長期借入金	195,946,000
土 地	262,738,841	根抵当		
建 物	155,108,870	根抵当	福邦銀行 長期借入金	48,032,000
土 地	41,598,697	根抵当		
合 計	888,979,267			243,978,000

## IV 各種引当金の状況

引当金明細表

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	2,172,659	57,483	0	2,230,142
賞与引当金	0	201,326,013	201,326,013	0
退職給付引当金	434,573,245	55,933,198	49,116,000	427,756,047
合 計	436,745,904	257,259,211	250,442,013	429,928,706

## V 役員報酬の状況

役員報酬明細表

区 分	定款上の定員(人)	支給人員(人)	支給額(円)	摘要
理 事	20~25 人	23	54,727,830	43 期 24 人 44 期 23 人
監 事	2~5 人	5	600,000	43 期 5 人 44 期 5 人
合 計		28	55,327,830	

VI [事業別収入明細書]

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	2021年予算	構成比	2021年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	556,847,000	24.3%	506,244,884	22.8%	-50,602,116	90.9%	
外来医療収入	457,935,000	20.0%	490,018,457	22.1%	32,083,457	107.0%	
病院外来	6,184,000	0.3%	8,472,910	0.4%	2,288,910	137.0%	
クリニック外来	331,826,000	14.5%	354,128,444	16.0%	22,302,444	106.7%	
敦賀外来	119,925,000	5.2%	127,417,103	5.7%	7,492,103	106.2%	
歯科医療収入	311,496,000	13.6%	303,073,491	13.7%	-8,422,509	97.3%	
光陽	98,564,000	4.3%	101,079,102	4.6%	2,515,102	102.6%	
たけふ	131,628,000	5.7%	125,318,363	5.6%	-6,309,637	95.2%	
さかい	81,304,000	0	76,676,026	3.5%	-4,627,974	94.3%	
医療査定減点	-60,000	0.0%	1,592,656	0.1%	1,652,656	-2654.4%	
医療保険外収入	385,000	0.0%	1,380,608	0.1%	995,608	358.6%	
保健予防収入	98,984,000	4.3%	136,173,335	6.1%	37,189,335	137.6%	健診・予防接種等
病院	1,405,000	0.1%	1,810,480	0.1%	405,480	128.9%	
クリニック	86,834,000	3.8%	115,150,009	5.2%	28,316,009	132.6%	
敦賀	9,830,000	0.4%	18,192,771	0.8%	8,362,771	185.1%	
歯科	915,000	0.0%	1,020,075	0.0%	105,075	111.5%	
[医業収益]	1,425,587,000	62.2%	1,438,483,431	64.8%	12,896,431	100.9%	
訪問収入	298,212,000	13.0%	264,788,749	11.9%	-33,423,251	88.8%	
光陽訪問看護	158,362,000	6.9%	132,017,527	5.9%	-26,344,473	83.4%	
敦賀訪問看護	62,269,000	2.7%	52,305,295	2.4%	-9,963,705	84.0%	
光陽ヘルパー	33,726,000	1.5%	36,140,606	1.6%	2,414,606	107.2%	
敦賀ヘルパー	43,855,000	1.9%	44,325,321	2.0%	470,321	101.1%	
デイ収入	188,685,000	8.2%	165,852,554	7.5%	-22,832,446	87.9%	
光陽さんさん	83,430,000	3.6%	76,482,935	3.4%	-6,947,065	91.7%	デイケア
敦賀てくてく	72,259,000	3.2%	57,756,764	2.6%	-14,502,236	79.9%	デイサービス
和の家ぬくぬく	32,996,000	1.4%	31,612,855	1.4%	-1,383,145	95.8%	認知症対応デイ
ショートステイ収入	199,691,000	8.7%	178,592,305	8.0%	-21,098,695	89.4%	
光陽さらら	101,580,000	4.4%	93,394,702	4.2%	-8,185,298	91.9%	
敦賀満天	98,111,000	4.3%	85,197,603	3.8%	-12,913,397	86.8%	
小規模多機能いこい	31,186,000	1.4%	27,246,990	1.2%	-3,939,010	87.4%	
和の家えがお	46,083,000	2.0%	44,831,067	2.0%	-1,251,933	97.3%	グループホーム
居宅療養指導収入	9,504,000	0.4%	9,530,424	0.4%	26,424	100.3%	
病院	12,000	0.0%	7,087	0.0%	-4,913	59.1%	
クリニック	8,052,000	0.4%	8,038,746	0.4%	-13,254	99.8%	
敦賀	1,440,000	0.1%	1,484,591	0.1%	44,591	103.1%	
介護保険収入	773,361,000	33.8%	690,842,089	31.1%	-82,518,911	89.3%	
ケアプラン収入	58,560,000	2.6%	58,341,874	2.6%	-218,126	99.6%	
光陽	31,428,000	1.4%	31,967,469	1.4%	539,469	101.7%	
敦賀	27,132,000	1.2%	26,374,405	1.2%	-757,595	97.2%	
つるが包括支援	32,659,000	1.4%	32,146,420	1.4%	-512,580	98.4%	
介護査定減点	0	0.0%	-891,647	0.0%	-891,647		
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
[介護収益]	864,580,000	37.8%	780,438,736	35.2%	-84,141,264	90.3%	
[事業収益]	2,290,167,000	100.0%	2,218,922,167	100.0%	-71,244,833	96.9%	

## VII [物件費明細書]

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	2021年予算	構成比	2021年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
事業収益	2,290,167,000	100.0%	2,218,922,167	100.0%	-71,244,833	96.9%	
物件費	284,057,000	12.4%	288,879,013	13.0%	4,822,013	101.7%	
消耗品費	17,226,000	0.8%	17,528,244	0.8%	302,244	101.8%	
消耗器具備品費	5,788,000	0.3%	7,512,175	0.3%	1,724,175	129.8%	
賃借料	28,010,000	1.2%	28,196,989	1.3%	186,989	100.7%	
保険料	2,665,000	0.1%	3,242,422	0.1%	577,422	121.7%	
修繕費	15,730,000	0.7%	10,678,550	0.5%	-5,051,450	67.9%	
機器保守料	18,862,000	0.8%	21,048,771	0.9%	2,186,771	111.6%	
租税公課	7,397,000	0.3%	11,854,657	0.5%	4,457,657	160.3%	
旅費交通費	2,748,000	0.1%	3,864,284	0.2%	1,116,284	140.6%	
通信費	11,141,000	0.5%	11,413,554	0.5%	272,554	102.4%	
水道光熱費	45,411,000	2.0%	44,647,093	2.0%	-763,907	98.3%	
車両費	11,752,000	0.5%	11,385,458	0.5%	-366,542	96.9%	
会議費	583,000	0.0%	555,662	0.0%	-27,338	95.3%	
広告宣伝費	2,110,000	0.1%	2,224,296	0.1%	114,296	105.4%	
諸会費	51,176,000	2.2%	53,777,066	2.4%	2,601,066	105.1%	
衛生費	10,265,000	0.4%	8,480,869	0.4%	-1,784,131	82.6%	
地域保健活動費	1,130,000	0.0%	1,218,772	0.1%	88,772	107.9%	
研修研究費	2,804,000	0.1%	3,588,365	0.2%	784,365	128.0%	
広報費	3,642,000	0.2%	3,448,940	0.2%	-193,060	94.7%	
リース料	22,396,000	1.0%	24,426,324	1.1%	2,030,324	109.1%	
後継者対策費	7,568,000	0.3%	7,094,710	0.3%	-473,290	93.7%	
雑費	15,653,000	0.7%	12,691,812	0.6%	-2,961,188	81.1%	

## 重要な会計方針の開示

2020年度	2021年度
<p>1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠</p> <p>2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。</p> <p>3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。</p> <p>・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。</p> <p>②少額固定資産の処理方法</p>	<p>1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠</p> <p>2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。</p> <p>3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。</p> <p>・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。</p> <p>②少額固定資産の処理方法</p>

<p>10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。</p> <p>③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。</p> <p>4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。</p> <p>5. 引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 医療未収金+短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.10をかけて計上しています。</p> <p>② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。</p> <p>③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%(前払含む)を計上しています。</p> <p>6. 収益・費用の計上基準</p> <p>(ア)組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。</p> <p>(イ)その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。</p> <p>7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。</p> <p>8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。</p> <p>9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。</p> <p>10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。</p> <p>11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。</p>	<p>10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。</p> <p>③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。</p> <p>4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。</p> <p>5. 引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 医療未収金+短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.04をかけて計上しています。</p> <p>② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。</p> <p>③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%(前払含む)を計上しています。</p> <p>6. 収益・費用の計上基準</p> <p>(ア)組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。</p> <p>(イ)その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。</p> <p>7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。</p> <p>8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。</p> <p>9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。</p> <p>10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。</p> <p>11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。</p>
---	---



## 注記事項

### 1. 貸借対照表に関する注記事項

① 当生協は福井医療福祉事業協同組合に対して 4,180,000 円(出資全体に対する割合 12.14%)を出資しています。

なお、福井医療福祉事業協同組合との債権・債務、取引の状況は以下の通りです。

医薬品購入斡旋支払代行残高(薬品購入高)	17,116,801 円
医薬品購入斡旋手数料	311,215 円
医療材料購入斡旋手数料	127,095 円

② 役員に対する金銭債権債務

当法人と役員との間に債権・債務、取引等はありません。

③ 当期、資産を割賦で購入した物はありません。

### 2. 損益計算書に関する注記事項

① 法人税等には、法人税・住民税・事業税が含まれています。

## 損失処理案

2022年6月18日	
1 当期末処理欠損	−9,830,755
2 損失処理額	
①医療福祉等事業積立金取崩額	0
②任意積立金取崩額	0
③法定準備金取崩額	
利益準備金取崩額	0
教育事業等繰越金取崩額	0
3 次期繰越欠損	−9,830,755

# 2021年度 監査報告書

福井県医療生活協同組合  
理事長 天津 亨 殿

2022年6月1日

監事 大久保 裕介

監事 大久保 義之

監事 高城 護

監事 戸嶋 哲也

監事 牧尾 映太郎



## I 監査の概要

私たちは定款第37条に基づき、2021年度の監査を2021年11月15日、16日、17日、18日及び2022年5月16日、17日、18日、19日に行いました。

監査は、業務の執行状況、各事業所の会計処理及び財産・施設の管理状況について行いました。

## II 監査意見

### 1. 業務は定款及び総代会の決定に沿って、妥当に執行されています。

- ① 民主的医療機関にふさわしく、業務、経営に民主主義が貫かれています。

常務理事会(月2回)、理事会(月1回)、各小委員会などの諸会議が定例化していて、総代会の決定に添えるよう皆さんが取り組んでいます。その議事録はすべて公開、承認されています。

また、各職場では、定例職場会議や総括会議(前期と後期)が行われていて、詳細な総括と方針が決定されています。

経営に対する振り返りを日常的に行い、全職員が経営問題を共有できるようさらに進めてください。

- ② 組合員拡大の目標は達成できませんでしたが前進しています。

出資金増の目標も達成できませんでしたが前進しています。

- ③ 経営成績については、医科群(約9600万円)、歯科群(約1900万円)では黒字となりました。

医科群ではコロナ補助金、PCR検査やワクチン接種が利益を大きく押し上げています。

介護群ではコロナの影響を大きく受けて赤字(約-6000万円)となりました。

いずれの事業所においてもコロナ補助金を最大限に活用して(約3900万円)、コロナの影響を最小限にとどめるよう努力しています。

その結果として事業所全体では黒字(約4400万円)とすることができました。

( )内数字はいずれも経常利益です。

決算整理後の当期純利益は約928万円となりました。

会計処理は健全会計になっています。

- ④ すべての事業所において苦情やミスや事故が細かく把握されています。医療生協の優れた取り組みです。高く評価できます。

今後は医療生協の優位性を生かして、組合員ボランティア制度の導入をすすめてください。

- ⑤ 医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、介護士の確保が困難になってきています。  
すべての事業所において人材が不足しています。  
人材確保にさらに努めてください。

## 2. 財務諸表は本組合の経営成績及び財務状況を適正に表していると認められます。

- ① 経理諸帳簿は、膨大な量になりましたが、正確に処理・整備されてきています。各担当者の努力によるものと評価します
- ② 経理処理の中で書面上解明できなかったことについては、その都度、担当者から説明を受けてすべて解明しました。
- ③ 現金、預金等の資産については、残高証明書、通帳と照合し、正確に記載されていることを確認しました。  
その他の資産については資産台帳、補助簿等により、正確に記載されていることを確認しました。
- ④ 組合債、出資金は、適正に処理・管理されています。
- ⑤ 決算整理、利益処理案は適正であることを確認しました。  
前払い税金資産の減少処理(約 2000 万円)は今後の健全経営に資するものとして評価できます。

## 3. その他個別の事項について

- ① 現金の管理システムは徹底されています。現金過不足の処理もほぼ適切に行われています。
- ② 医薬品や診療材料などの棚卸資産の管理・確認は適切に行われています。
- ③ 償却資産については、台帳が整備されています。  
建物、設備、医療機器については、古くなって危険なものがないか、新しい防災基準や耐震基準に照らして常時点検してください。
- ④ 窓口未収金については、未収金台帳が整備されています。  
欠損処理(3、4年以前)が適切に行われています。  
督促については、事業所間でバラツキがあります。未収金対策をさらに徹底してください。
- ⑤ 個人情報については、その漏洩が個人のプライバシーを侵害するだけではなく、事業所全体のイメージダウンにもつながります。個人情報管理規定などの体制を常時、点検・確認してください。
- ⑥ コンピューターの維持・管理、情報などのセキュリティ対策、管理責任などの態勢強化に常時努めてください。
- ⑦ 査定減に対する再請求の取り組みは強化されました。
- ⑧ 待ち時間問題・応接問題や事業所内外の環境美化に対する取り組みは前進しました。常時、事業所内の整理・整頓に努めてください。

### (ア) 組合員ルームの活用などに関して

- ① さかい歯科(ハッピー)、つるが診療所(晴ればれ)、たすけっと【だんだん】の活動はコロナの感染症対策を取りながら工夫して取り組まれています。  
今後は組合員のたまり場になるような居場所・拠点づくりなどについて具体的な取り組みを進めてください。
- ② 坂井ブロックの「やすらぎ清間」、「坂井助けっとの会」、嶺南ブロックの「手の輪会」、丹南ブロックの「多助っ人クラブ」、福井ブロックの「たすけっと【だんだん】」、つるが診療所、西藤・大安寺支部の「送迎の取り組み」等もコロナ感染症対策を取りながら工夫して取り組まれています。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に対しては、統一した取り組みが行われています。  
今後のコロナ対策をさらに万全を期して進めてください。
- ④ 事業協の将来のあり方については、現場の意見をよく聞いて検討を進めてください。

以上

～地域へ医療生協活動を広め、新たな活動・繋がりづくりに挑戦する1年にしよう！～  
「でかける・つながる・安心を結ぶ」の取り組みを広げ、  
誰もが健康で楽しく、安心してくらするまちづくりをすすめよう

子どもからお年寄りまで、誰もが健康で楽しく、安心して地域で暮らせるように以下の「健康づくり」「まちづくり」「仲間づくり」の活動を「でかける・つながる・安心を結ぶ」の視点ですすめ、持続可能な開発目標（SDGs）を掲げて取り組んでいくことを提起します。今年度は創意工夫の中で今までにない取り組みも企画し、地域で求められている「健康や生活のニーズに応える楽しい医療生協活動」を組合員と職員、そして住民の協同とともにすすめましょう。

## 1、地域まるごと健康づくり

### ★医療生協の役割が地域を支える、健康づくり・地域の健康力向上をすすめよう

コロナ禍の中、感染対策を徹底しながら健康への情報を地域に発信し、地域の健康づくりや健康力（健康を知る力）の向上をすすめましょう。



#### <具体的には>

#### ①健康チェック・健康チャレンジ・健康づくり班会「すこしお班会」を開催する

コロナ感染状況にあった「健康チェック・健康運動」を実施する。また、すこしお班会など健康をテーマとした班会、健康チャレンジを活用し健康づくりを推進していく。

#### ②フレイル予防・オーラルフレイル予防を中心とした取り組みをすすめる

コロナ禍の中、外出自粛で家にこもりがちな生活から筋力等が低下している状況があり、フレイルチェックシート活用やフレイル学習、予防体操を広げ、フレイル予防（虚弱な状況を予防）をすすめる。

#### ③行政や他団体と連携した地域に見える健康づくりを実践する

地域のニーズを捉えた健康づくりを行政・他団体・企業等と連携を図りながら健康に関する学習会や体を動かす健康づくり企画等を実践し、新たな横のつながりを広めながら「地域に見える健康づくり」を展開していく。

## 2、まちづくり、社会づくり

### ★子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく暮らせる まちづくり、社会づくりをすすめよう

誰もが安心して楽しく過ごせるようなまちづくりを目指すためにも、医療生協の地域のネットワークにて「つながりを広め・絶やさない」取り組みをすすめましょう。また社会制度や環境の改善も求めながら社会づくりをすすめていこう。



### <具体的には>

#### ①顔の見えるゆるやかなつながりをつくる

子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく暮らせるよう、地域からのニーズに応えた「地域に見えるたまり場づくり」をすすめ、より身近な範囲での顔の見える「ゆるやかなつながり」を通して安心なまちづくりを目指していく。

#### ②たすけあい活動を通じて地域での「くらしの困った」への対応を実践する

各支部で気になる組合員や一人暮らし高齢者への「お元気ですかの連絡・訪問」、フードバンクや子ども食堂、無料塾、たすけあい活動など幅広い世代の方の「くらしの困った」に対応し、自治体や社協、自治会や学校、他団体や企業などと連携したまちづくりを広げていく。

#### ③いのちがやく、平和な社会づくりをすすめる

コロナ禍の中なお一層地域に格差と貧困が拡大している中、医療生協運動を通じて貧困・格差の問題については食糧支援や相談活動等を実施していく。また社会保障を守る、人権・ジェンダー平等、戦争のない平和な社会、核兵器廃絶を原発ゼロ求めるために、署名や宣伝・学習の実践をすすめるのちがやく社会づくりに貢献していく。

## 3、仲間づくりと後継者づくり

### ★医療生協の未来をつなぐ仲間づくり・後継者づくりをすすめよう

医療生協活動を担う「仲間づくり・人づくり」はとても重要な課題であります。医療生協の活動に共感し関心持って協力してくれる「仲間づくり」を進め、未来の後継者となる人づくりをすすめていきましょう



### <具体的には>

#### ①楽しい医療生協の取り組みを通じて共感・関心を持つ仲間づくりをすすめる

「楽しそう・参加したいなあ」と思えるような班会や医療生協活動を継続的に開催していく。その中で医療生協について簡単に学べる機会を設け、医療生協活動を通じて「いきがい」「やりがい」を共有した仲間づくりを進め、計画的に未来の後継者づくり、サポーターづくりにつなげていく。

#### ②医療生協を地域に知ってもらう取り組みを広める

時代にあった多様な宣伝（Web 宣伝やホームページ、紹介動画等）も活用し、企画を通じて地域の多くの方に医療生協の役割や事業所の取り組み、生協加入のメリットを知ってもらい組織拡大・施設利用拡大につなげる。

#### ③各地域で目標をもって組織拡大に取り組む

組織拡大は医療生協の要であります。2022 年度は各ブロック・支部で掲げた目標を進めて行き、楽しい活動の中で、各地域で新しい班づくりや医療生協活動を支える「出資金」や「積み立て増資」の呼びかけを大いにすすめる。また前年度は医療生協加入が年間 217 人でした。今年度はそれを上回る加入を目標に掲げ日々の楽しい医療生協活動とともに組織拡大の取り組みをすすめていく。

以上

# SDGs とは？

## 持続可能な開発目標 **S D G s** とは エス・ディー・ジーズ

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」 持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。 2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



●持続可能な開発目標(SDGs)の詳細

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 目標1 [貧困]

あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。



## 目標2 [飢餓]

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。



## 目標3 [保健]

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。



## 目標4 [教育]

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。



## 目標5 [ジェンダー]

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。



## 目標6 [水・衛生]

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。



## 目標7 [エネルギー]

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。



## 目標8 [経済成長と雇用]

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



## 目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。



## 目標10 [不平等]

国内及び各国間間の不平等を是正する。



## 目標11 [持続可能な都市]

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。



## 目標12 [持続可能な消費と生産]

持続可能な消費生産形態を確保する。



## 目標13 [気候変動]

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。



## 目標14 [海洋資源]

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。



## 目標15 [陸上資源]

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。



## 目標16 [平和]

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。



## 目標17 [実施手段]

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

## 4. 医療・介護

### ■地域の困難に寄り添い、地域から信頼される強い「医療生協の事業と組織」をつくろう

コロナ感染拡大にて引き続き地域には経済格差や生活の支援の必要性が高まっています。必要な医療や介護を受ける権利を守り、地域の健康といのちを守るために、職員は感染の危険と隣り合わせの状況でコロナとたたかい奮闘し医療生協の医療・介護活動を進めてきました。引き続きコロナ禍の中で、安心して医療・介護を提供できるよう地域から信頼される「医療生協」を目指していきます。

また組合員と職員がともに地域のニーズや生活困難を抱える人々と向き合い、子どもからお年寄りまで生活を支えるよりどころとしての無差別平等の医療、介護をすすめる「事業所」を目指していきます。

### ■引き続き新型コロナウイルス感染症対策をすすめ、健康といのちを守る医療と介護をすすめます。

私たちは、日々変動するコロナ情勢に迅速に対応できるよう、医師を中心に新型コロナ対策チームをつくり、学習討議や日々のコロナ対策の検討、そして自治体への要請も含めて進めてきました。今後もコロナ情勢を正しく発信し、患者、利用者、地域の方そして私たち自身の健康といのちを守り、医療・介護の継続のため感染防止策を徹底し、コロナに負けない医療介護活動を実践していきます。

### ■コロナに負けない、安定した経営活動を進めます

2021年度もコロナの影響で患者減、利用者減となっております。コロナ感染状況に応じて、地域への活動を再開し、組合員とともに地域に医療生協の取り組みを伝え、利用を広げる運動を進めます。特に今年度は介護事業所の経営改善が必須です。利用拡大に向けて組合員とともに地域へ事業所利用結集を進めていきます。また、診療報酬介護報酬の改善への取り組みも重要な課題です。患者のいのちを守り、利用者の生活を支えている医療機関・介護事業所を存続させるために国の支援を引き続き要求していきます。

### ■職員採用、体制確保と養成、労働衛生の向上を目指します

医師確保は医療生協の運営を支える重要な取り組みです。現在石川:城北病院で1名の医師が研修中、また千葉:東葛歯科でも歯科医師が研修中であります。医師の奨学生は金沢大学医学部に福井民医連の奨学生が1名在籍しております。引き続き医師の奨学生確保に努めていきます。

その他職種の奨学生は、看護師学生が3名、歯科衛生士学生が1名、薬学生が3名、リハ学生が2名の福井民医連奨学生が在籍しております。介護奨学生は確保ができておりません。新卒の介護福祉士採用を含め採用が厳しい状況が続いていますが引き続き高校生医療・介護体験などを強め後継者対策を進めていきます。既卒者については特に介護士、歯科衛生士が不足しております。引き続き職員による紹介活動や組合員からの職員紹介活動も強めていきます。

労働衛生面では感染予防対策の中、職員の健康といのちを守ることを第一に進めていきます。引き続き全職種が働きやすい職場環境整備や労働改善に向けて取り組んでいきます。



第45回総代会 第2号議案 予算

[収支予算書]

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	2022年予算	構成比	2021年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	578,461,000	25.0%	506,244,884	22.8%	72,216,116	114.3%	
外来医療収入	488,890,000	21.2%	490,018,457	22.1%	-1,128,457	99.8%	
歯科医療収入	302,164,000	13.1%	303,073,491	13.7%	-909,491	99.7%	
保健予防活動収入	88,477,000	3.8%	136,173,335	6.1%	-47,696,335	65.0%	
保険外収入	849,000	0.0%	1,380,608	0.1%	-531,608	61.5%	
介護保険収入	756,979,000	32.8%	690,842,089	31.1%	66,136,911	109.6%	
居宅介護支援収入	94,671,000	4.1%	90,488,294	4.1%	4,182,706	104.6%	
保険査定減点	-60,000	0.0%	701,009	0.0%	-761,009	-8.6%	
<b>[事業収益]</b>	<b>2,310,431,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,218,922,167</b>	<b>100.0%</b>	<b>91,508,833</b>	<b>104.1%</b>	
医薬品費	347,047,000	15.0%	340,997,343	15.4%	6,049,657	101.8%	
医療薬品費	47,486,000	2.1%	41,710,076	1.9%	5,775,924	113.8%	
医療材料費	113,871,000	4.9%	119,895,442	5.4%	-6,024,442	95.0%	
外部委託費	154,056,000	6.7%	149,143,340	6.7%	4,912,660	103.3%	
給食材料費	31,634,000	1.4%	30,248,485	1.4%	1,385,515	104.6%	
人件費	1,533,829,000	66.4%	1,501,151,185	67.7%	32,677,815	102.2%	
役員報酬	60,440,000	2.6%	55,327,830	2.5%	5,112,170	109.2%	
給与	882,737,000	38.2%	840,708,466	37.9%	42,028,534	105.0%	
雑給与	153,816,000	6.7%	172,422,690	7.8%	-18,606,690	89.2%	
賞与	195,108,000	8.4%	173,992,286	7.8%	21,115,714	112.1%	
退職引当	43,704,000	1.9%	52,617,179	2.4%	-8,913,179	83.1%	
法定福利	177,888,000	7.7%	185,303,928	8.4%	-7,415,928	96.0%	
福利厚生	20,136,000	0.9%	20,778,806	0.9%	-642,806	96.9%	
物件費	282,276,000	12.2%	288,879,013	13.0%	-6,603,013	97.7%	
償却費	111,204,000	4.8%	90,265,304	4.1%	20,938,696	123.2%	
<b>[事業費用]</b>	<b>2,274,356,000</b>	<b>98.4%</b>	<b>2,221,292,845</b>	<b>100.1%</b>	<b>53,063,155</b>	<b>102.4%</b>	
<b>[事業利益]</b>	<b>36,075,000</b>	<b>1.6%</b>	<b>-2,370,678</b>	<b>-0.1%</b>	<b>38,445,678</b>	<b>-1521.7%</b>	
支払利息	2,388,000	0.1%	3,862,656	0.2%	-1,474,656	61.8%	
雑損失	3,504,000	0.2%	4,073,605	0.2%	-569,605	86.0%	
受取利息	13,000	0.0%	12,239	0.0%	761	106.2%	
受取配当金	0	0.0%	4,189	0.0%	-4,189	0.0%	
雑収入	13,383,000	0.6%	54,224,762	2.4%	-40,841,762	24.7%	
<b>[経常利益]</b>	<b>43,579,000</b>	<b>1.9%</b>	<b>43,934,251</b>	<b>2.0%</b>	<b>-355,251</b>	<b>99.2%</b>	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	2,172,659	0.1%	-2,172,659	0.0%	
その他特別利益	0	0.0%	251,960	0.0%	-251,960	0.0%	
貸倒引当繰入	0	0.0%	2,230,142	0.1%	-2,230,142	0.0%	
未収金処分損	0	0.0%	0	0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	7	0.0%	-7	0.0%	
その他特別損失	0	0.0%	2,807,766	0.1%	-2,807,766	0.0%	
<b>[税引き前利益]</b>	<b>43,579,000</b>	<b>1.9%</b>	<b>41,320,955</b>	<b>1.9%</b>	<b>2,258,045</b>	<b>105.5%</b>	
法人税など	10,000,000	0.4%	10,932,800	0.5%	-932,800	91.5%	
前払税金調整額	12,406,800	0.5%	21,109,800	1.0%	-8,703,000	58.8%	
<b>[当期利益]</b>	<b>43,579,000</b>	<b>1.9%</b>	<b>9,278,355</b>	<b>0.4%</b>	<b>34,300,645</b>	<b>469.7%</b>	

[事業別収入予算]

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	2022年予算	構成比	2021年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	578,461,000	25.0%	506,244,884	20.4%	72,216,116	114.3%	
外来医療収入	488,890,000	21.2%	490,018,457	23.5%	-1,128,457	99.8%	
病院外来	7,739,000	0.3%	8,472,910	0.3%	-733,910	91.3%	
クリニック外来	355,368,000	15.4%	354,128,444	16.6%	1,239,556	100.4%	
敦賀外来	125,783,000	5.4%	127,417,103	6.6%	-1,634,103	98.7%	
歯科医療収入	302,164,000	13.1%	303,073,491	16.8%	-909,491	99.7%	
光陽	97,598,000	4.2%	101,079,102	5.6%	-3,481,102	96.6%	
たけふ	125,590,000	5.4%	125,318,363	6.8%	271,637	100.2%	
さかい	78,976,000	3.4%	76,676,026	4.3%	2,299,974	103.0%	
医療査定減点	-60,000	0.0%	1,592,656	-0.1%	-1,652,656	-3.8%	
医療保険外収入	849,000	0.0%	1,380,608	0.0%	-531,608	61.5%	
保健予防収入	88,477,000	3.8%	136,173,335	3.7%	-47,696,335	65.0%	健診・予防接種等
病院	1,507,000	0.1%	1,810,480	0.0%	-303,480	83.2%	
クリニック	74,393,000	3.2%	115,150,009	2.4%	-40,757,009	64.6%	
敦賀	11,682,000	0.5%	18,192,771	1.2%	-6,510,771	64.2%	
歯科	895,000	0.0%	1,020,075	0.1%	-125,075	87.7%	
[医業収益]	1,458,781,000	63.1%	1,438,483,431	64.3%	20,297,569	101.4%	
訪問収入	293,562,000	12.7%	264,788,749	9.8%	28,773,251	110.9%	
光陽訪問看護	140,687,000	6.1%	132,017,527	5.3%	8,669,473	106.6%	
敦賀訪問看護	62,815,000	2.7%	52,305,295	2.4%	10,509,705	120.1%	
光陽ヘルパー	33,726,000	1.5%	36,140,606	1.1%	-2,414,606	93.3%	
敦賀ヘルパー	56,334,000	2.4%	44,325,321	1.0%	12,008,679	127.1%	
デイ収入	179,556,000	7.8%	165,852,554	8.7%	13,703,446	108.3%	
光陽さんさん	84,264,000	3.6%	76,482,935	3.6%	7,781,065	110.2%	デイケア
敦賀てくてく	62,911,000	2.7%	57,756,764	3.7%	5,154,236	108.9%	デイサービス
和の家ぬくぬく	32,381,000	1.4%	31,612,855	1.4%	768,145	102.4%	認知症対応デイ
ショートステイ収入	199,268,000	8.6%	178,592,305	8.9%	20,675,695	111.6%	
光陽さらら	99,844,000	4.3%	93,394,702	4.6%	6,449,298	106.9%	
敦賀満天	99,424,000	4.3%	85,197,603	4.3%	14,226,397	116.7%	
小規模多機能いこい	29,626,000	1.3%	27,246,990	1.5%	2,379,010	108.7%	
和の家えがお	45,648,000	2.0%	44,831,067	2.1%	816,933	101.8%	グループホーム
居宅療養指導収入	9,319,000	0.4%	9,530,424	0.4%	-211,424	97.8%	
病院	12,000	0.0%	7,087	0.0%	4,913		
クリニック	7,747,000	0.3%	8,038,746	0.3%	-291,746	96.4%	
敦賀	1,560,000	0.1%	1,484,591	0.1%	75,409	105.1%	
介護保険収入	756,979,000	32.8%	690,842,089	31.5%	66,136,911	109.6%	
ケアプラン収入	61,296,000	2.7%	58,341,874	2.9%	2,954,126	105.1%	
光陽	31,983,000	1.4%	31,967,469	1.5%	15,531	100.0%	
敦賀	29,313,000	1.3%	26,374,405	1.4%	2,938,595	111.1%	
つるが包括支援	33,375,000	1.4%	32,146,420	1.4%	1,228,580	103.8%	
介護査定減点	0	0.0%	-891,647	-0.1%	891,647	0.0%	
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
[介護収益]	851,650,000	36.9%	780,438,736	35.7%	71,211,264	109.1%	
[事業収益]	2,310,431,000	100.0%	2,218,922,167	100.0%	91,508,833	104.1%	

## 事業利用計画

単位：人

延べ患者・利用者数	2019年		2020年		2021年		2022年	
	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(予算)	前年比
光陽生協病院 入院	15,722	108.6%	14,779	94.0%	15,006	101.5%	16,242	108.2%
外来	1,181	90.5%	823	69.7%	1,131	137.4%	1,155	102.1%
光陽生協クリニック	40,307	97.6%	35,017	86.9%	36,854	105.2%	37,986	103.1%
つるが生協診療所	19,011	99.1%	16,525	86.9%	16,965	102.7%	16,660	98.2%
光陽生協歯科診療所	11,693	97.4%	10,824	92.6%	10,687	98.7%	11,220	105.0%
たけふ生協歯科診療所	17,122	96.5%	15,326	89.5%	15,002	97.9%	16,750	111.7%
さかい生協歯科診療所	10,802	92.3%	9,584	88.7%	9,533	99.5%	9,676	101.5%
光陽訪問看護ステーション	16,020	109.5%	16,299	101.7%	15,014	92.1%	16,349	108.9%
つるが訪問看護ハピナス	7,096	98.2%	7,565	106.6%	6,984	92.3%	8,019	114.8%
光陽ホームヘルプステーション	9,745	119.1%	9,649	99.0%	10,499	108.8%	10,220	97.3%
つるがヘルパーとんとん	8,348	91.6%	8,365	100.2%	9,431	112.7%	12,045	127.7%
デイケアさんさん	8,555	100.2%	7,839	91.6%	7,574	96.6%	8,397	110.9%
デイサービスてくてく	8,159	98.6%	7,066	86.6%	6,276	88.8%	7,199	114.7%
ショートステイきらら	7,894	97.3%	7,525	95.3%	7,450	99.0%	7,957	106.8%
ショートステイ満天	8,034	103.8%	7,304	90.9%	6,939	95.0%	8,030	115.7%
光陽居宅支援事業所	1,985	99.7%	2,123	107.0%	2,140	100.8%	2,172	101.5%
つるが居宅支援事業所	1,786	95.0%	1,614	90.4%	1,701	105.4%	1,800	105.8%
小規模多機能いこい	4,521	105.9%	4,513	99.8%	5,499	121.8%	5,840	106.2%
つるがグループホーム	3,231	98.4%	3,249	100.6%	3,204	98.6%	3,285	102.5%
つるが認知症対応デイ	2,581	100.5%	2,408	93.3%	2,685	111.5%	2,741	102.1%
つるが包括 なごみ	1,905	115.8%	1,915	100.5%	1,813	94.7%	1,860	102.6%



#### 第45回総代会 第3号議案 役員補充選任の件

本総代会で役員補充選任を提案します。理事候補者は、次のとおりです。

##### 理事

	氏名			
1	畑 登美子	新	法人看護部長・光陽生協病院総師長	全体区分

##### 退任役員

	氏名			
1	田上 和江		理事	全体区分

##### 退任顧問

	氏名			
1	能登 勝治		顧問	福井市

#### 第45回総代会 第4号議案 役員報酬決定の件

役員の年間報酬については、下記の総額を範囲とし、その範囲内における各役員の報酬額、支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に、それぞれご一任ください。

##### 役員報酬限度額

区分	定款上の定員(人)	支給限度額(円)	摘要
理事	20～25人	90,000,000	44期23人
監事	2～5人	1,000,000	44期5人
合計		91,000,000	

##### 役員報酬

理事長、副理事長、専務理事は、	月	100,000円
常勤常務理事は、	月	50,000円
非常勤常務理事は、	月	20,000円
理事は、	月	10,000円
監事は、	月	10,000円

#### 第45回総代会 第5号議案 議案決議効力発生の件

1. 本総代会の各議案について、議案決議の本旨に反しない範囲の運用や字句の修正を理事会に一任していただくよう提案します。
2. 関係省庁の了解を前提とするものについては、その承認により効力を発するものとします。